二十名を逮捕監禁したが、尚ほ續々逮捕の心檢擧に躍起となりついあり、九日夜十二十五日後電」支那官憲は巡警保安隊の總動員

支那の望む米國の調停には

までは尙藏多の曲泥と時日を要すべく此間支那幟が最後の調事をなして変であるが、肘臂の日本が第三國の元與に成對し事候不養成であるから、未顧るものとして各方面の注目を惹いた、事茲に至つては麦那幟は米國の側であるが、肘臂の日本が第三國の元與に成對し事候不養成であるから、未顧をしているのによりが、

は玉外交部長の騰京を持つて外交委員會を召集決定のはずである 1頭の方法を講すべきる。正式交渉は當分開催の見込みなしと非委 (解放九日建電) 國民政府は本日露支交渉(収載を承認し朱紹陽氏を 幣原外相閣議に報告

徹底的に排日取締

至支各種團體に命令

國民政府行政院が

(日曜日)

の果樹園

々人るす即に土

大動画であると云ふ。司大動画であると云ふ。司

今回は完全に採日を収飾り得るものと期間されてゐる 産薬職に確る。 を成長し張つてゐる、系被職か

生産しても決して生産過剰にはな 生産しても決して生産過剰にはな は満調は今後どれだけこの方面で ふではないか カから一順五十弗見雲の運

風になり得る可能性を持つと云

明年豫算

於て十五萬町歩の土地を頼人が所 してゐることは自人にとつて

逐捕監禁 一般生以前の原状に復

法權撤廢要求を 米國も拒絕

ところあつたが、其内容はアメリー 風容を設すると、
「リッシトン九日發電」支票の裁
カは支那の為外法概能態要求の公文到達せるに
だ其時職に非ずと之を担絶したも
た其時職に非ずと之を担絶したも
のと確認する。
信他の列間も同じ

央代表が頑強に

反對を主張



國事門家がロンドンで秘密省合を基門委員會開書前、英、佛、伊三八代表スノーデン外相はパリーの | 音響財政委員會秘密会でイギリ 秘密會合を 英代表素破扱く 『東京十日發電』太田間東長官は 十日午龍十時根田柘相と會見、題 東縣人事につき協議する端あった。 東縣人事につき協議する端あった。 東縣局長には高等郡長大場監 大路氏の飛低を見る機様である。



南京政府から大分談されて居るが 製日前来達した芝罘崎将會派所長 製田前来達した芝罘崎将會派所長 野野氏の護治域調元氏の貸済が 中の契所に於て歌繋され其軍隊の 南の契所に於て歌繋され其軍隊の 南の契所に於て歌繋され其軍隊の 解へられて居る

、その移跡があつたぐらるのものれた歴史なく、清朝に至つて、や

ローマは一朝

にして成らずる

米國は難支治外法権

施配に反対

職の緊縮方針に基き緊急日むを復 について協議した、新規要求は内 について協議した、新規要求は内 について協議した、新規要求は内 を関係を定義を開催を主義を であるが、現内

如小

僅か五十錢(灣)◇螺旋動活動側で

遞信省の

▲大內県三郎氏(第九師園秘理 都要)同上 ▲白川友一氏(曹楽家) 同上 ▲自川友一氏(曹楽家) 同上 ●智院見學館十五名 同上 ▲近職誠久氏(大連市收入を) ・十日出帆ばいかる丸にて内地 ・十日出帆ばいかる丸にて内地 ・十日出帆ばいかる丸にて内地 48

秋たつや入道圏の消えにけり。

一日 種り一時曜れ用東の風 警仰樂部

作の鐵假面地獄流の大晦日の胃險點解 の場の小次郎 壁の足文の智慧袋を 于の卷 できたして最後

外交も場があかねといふことを歌 これで支那職も、卒理空論では 白双! 競艷明治五人女

課状等施政に載ても野州悪く長近 を要談年氏は山東一部に取る苛勉 様石襲氏の身代金問題で推議され

二進る三進を配かれる

数に略銘したことであらう。

のが、ともかくの昨今の支那の底 験職の 裾を 概んで 焼さね といふ 要が離し、髪り蛩らんとする勢 吉川英治先生の新載大長篇Ⅰ お臺場草紙 おりませんの大人のこと

一の欄に概である。何か変薄では、 はに東洋の和平を欲するなのは整く措 時に外國からの此間の縮脈は必 時に外國からの此間の縮脈は必 時に外國からの此間の縮脈は必 と云ふ事實を業破扱いた 列爾七勝が、平は電胸の縮版に ときは、容易のことでないが、 とのないが、然かさし得ざる 安那自身が之を片附け得たら問 意味が含むと思はるればなり と云ふより、外 をはじめ第九節磨練選部長に榮職る事になった水町航守備雇司令官陸軍定時異點によって高踏勇減す

は、列國から持上げられ、何んだ、此始末なので、最近の支那が、此始末なので、最近の支那の大勝句で、最近の支那の大勝句ので、最近の支那の大勝句ので、最近の支那の大勝句ので、最近の支那の大勝句の大勝句の大勝句の

と、列國には支那革命の艦艇を得た鍵でないか、率直に云

結果は終に速度のようになる。 らない。後に事を外隣に概ふと

してはならぬ。

ける獨領事館の 共和記念お祝ひ 大連各代表が参加

事館の共和記念祝賀

たのである。

苦い立場に置かれたは云ふに

に議論を述べシヤンパンの証を事 何れもワルテル、デイルクス領事 在仕週迎入全部等相前後して感質

關東廳の兩局長

西山大場兩氏昇任せん

は関西より大臣の難京を得ち二十一覧の天候よりも勢くるしい。は関西より大臣の難定である。な

費階千五百萬圓の豫定で進むと

監禁説

沙河口署新築や 官吏增員案運命 、一五一圏で 種の民政業祭格、監禁官、総関部 ・ 大郎された概は 実能を誘導込みないものは財務部 一番間となり五 一番間となり五 一種を計上、過 一種を計上、過 明年度も實現は困難 意識は決定 れ五年度十萬國となった

水町少將等離滿 **素祭業の新変等で五年度も重現は** ・職務職の番外派巡費、冷冷は

の大内倉庫長、陸軍職総本職所に なった迫三等主計正、少佐に進緩 がした施職が長分 何をいふことはありません、在何をいふことはありません、在 東軍人等と別職の 接野を 変してる 大が水町少精は 語る 大が水町少精は 語る 職長對馬百之氏、三等歐層正多田職長對馬百之氏、三等歐層正多田 ○書學生の金を絞る修養團 ○期り目に祟り目失業者御用心 ○地方の青年男女を釣る映書會社 「曖昧素人下宿の怪 京に 日を脱れる 文政婦 Rれ果てた宗教家 感じいは 金曲故に處女性を失った女 金繭故に處女性を失った女列車ボールを洗面所に招き 念い込む紳士 御用心・農は強る處に用いてるま 治婚媒介 所 められて……をとき

ばいかる丸で

大連醫院で發見し船客は四散 具性ならば一大事

と 所成から館を出して配者の

の同盤者は上陸四散し萬一貫性であれば病菌がどの程度まで爆撃されたか不明で市民は正にコレラ間が日入港の大連丸業船客中より疑似コレラ風者を出し、しかも病因が大連層院にて襲見され四百餘名連においても十五日より被便を開始、海より來る病菌の侵入を未然に防ぐべく障容を整へ着々機解中道においても十五日より被便を開始、海より來る病菌の侵入を未然に防ぐべく障容を整へ着々機解中道となった。 込まれ恐怖の渦に引張り込まれた へ港、檢疫の際には 異狀なしとの報告

注射を 行ひ

嚴重營武

發病者は既に航海中から下痢

井衛生技師來連、大連署郷生保に力業船客の行先堆調査に着手、一分業船客の行先堆調査に着手、一分業船客の行先堆調査に着手、一 り、横病院におけるペプトン水場

川野船醫から

傳染系統は青島と推定

木村檢疫課長談

眞性と決定

令息も罹病の疑ひあり。 は午後二時真性と決定した。尚同夫人の令嬢 療病院に入院中の疑似コレラ患者鎌田コト

徒步連絡

沙河第五鐵橋

復舊工事は頗る困難

用意は充分 ワクチンの

豫防注射用虎疫ワクチンは衛生研一である

政備の完備した今日一日百萬人分なつて居り尚必要に騰じては製造

三五雨替店県雨停方に二人連れの 兩替許

偽造紙幣

の概念として大連市民にはお馴染

ひの爆發で破れ返る服はひを呈す を輝くべく、當日の海岸一帯は美腕に機をかけて海水浴客の腿の起

献迎會

特關(育教眞寫動活)校本

●施設は滿洲第一 ●就職確實紹介 ●免駄積る迄實

會葬御禮

の襲奏生不相叶本日

大連市民の大概迎會を開催するため、選手一同の勢を織う意味に於いて て連載連勝、つひに三年連勝の第三回都市對抗野球大會に出場 類を吐いた満洲俱樂部は來る十四 ◇……秋田縣米內澤町素封家木村作右衛門方で土蔵に手入中八日 土中より城を設見した。中には 大判小判が三貫目餘時僧一萬五 大側の金があつた之は戊辰の役

であると【米内澤十日發電】

●學與國際二級 ●寄宿舍完備 大連市北大山通十四 日華自動車學校

って淋しく したが、男女は互に騒音励く続り男女二人が 見司法主任以下現場に出張し検護の とこれが、男女は互に騒音に対し 大連市役所に大連市役所、大連市役所に大連市役所、大連市役所に大連市役所、大連市役所に大連市役所、大連、代表者登集協立の結果以上の各機が要全となり、十四日午後六時間き補俱選手一行を正質に實業職とに決定した。會費は一個發加希とに決定した。會費は一個發加希とに決定した。會費は一個發加希。

公園内

溶解したモルヒネを嚥下し

馴染客ミ藝者の心中

光體 發 見

死んで行つた劇楽情

合つた上男は傾向けとなり女はそ

一切あり、繋蜒モル

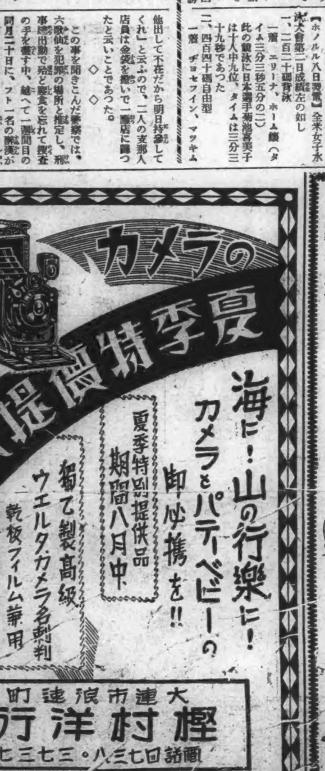
男女は既に絆切れ心たくなつて

したもの」如

香によって普く人々に知られてゐる紫丁香花の花の香水は太古より人を魅するやりなその馥郁たる

 対策では内主要局でも同様
 対策では内主要局でも同様
 の四種類を開製し九月下旬から
 の四種類を開製し九月下旬から 大連唯一の舶來化粧品を賣る店 モーリンス・ライラツク香水と 新ヱセツクス等







奇怪事件として直に大活動を開始の例に依つて警察では容易ならぬ つれ込んだ

支那人を整練町元料環店「六歌仙」 支那人を整練町元料環店「六歌仙」 で、同店では其時修設を乗り題 場州の外に更に一名の店員を同行 場州の外に更に一名の店員を同行

芳草の前、

おもらしく「今日は後かに掌握が るに其時件の軽しい男は如何にも るに其時件の軽しい男は如何にも

破格金三轮四円也

其の他在庫里高(目録進口

















? 店員は金銭を掘いで一廠店に舞つ 事總出動で殆ど寢貪を忘れて搜: 大歌城を犯黥の場所と推定し、 | | この事を聞きこんだ鬱察では

受成って行ったが九日試験館を勝ったがから見れて行ったが九日試験館を開いる場では、一般 に概出た

動くなつて同日午後三片小柚子を 飲得行に搾取した他野部と判明。

0

投手全部を

勞農機

陣頭に立てる

けふ早大野球部來る

素晴らしい京津の戦績

オムスク出發

か三人に宛てた遺書を懐中して たが、倚松島の仲居小山君、ほ たが、倚松島の仲居小山君、ほ でと佐藤キタエ(二三)と剣朋、 たが、倚松島の仲居小山君、ほ 國土独は九日朝八時當地酸クラス に在るロシア飛行機ソヴェートの に在るロシア飛行機ソヴェートの

電屋

監督を始め補供關係者、實業觀遇監督を始め補供關係者、實業觀遇

督を始め補具関係者、

早大野球部選手市岡監督以下二十

ちに経営吾妻旅館に向つた、市職・手、早大先駆連の出迎へを受け直

海の喜劇デー

五郎蝶一座が御目見得する ノヤルスクに向つた おいしい果物が参りました

ヤマト西瓜 但馬町 握白ブドウ る

あすの満日海水浴場

側(タイム五分四十七秒五分の

日曜の催し

と見へ土曜日曜以外の日に於てものの観情が一般に知れてきたもの

名を下ら四感況であるが、例十一多數の來場者があり少くも四五百

▲ 質砂浦瀬日海水浴場 五郎蝶一座の喜劇デー 座の喜劇デー 中で後 では十一日午後 での喜劇デー を では かけいと でって 京みの會を 催す

日海水浴場・五郎蝶一郎場プールにて

九月一日

新學期開始

學ぶには良校を撰べ

第三人士三番 宗(美田村)

御中食頭一聯金 江戶前料理 STEVENS THE SECTION ASSESSMENT 概合能でも最初それを置手他の提 件となつて現れた理由であった、

った ないであった。 では、 できまでは、 できまでは、 できまないであった。 要手触の消雨で を決勝した。 これは質に公平なる

五年三月二日に想定した申合せ規文で示し、且つ受護に關して四十

規約を修定し、更に文面を日支雨い標式により受機に闘する申合せ

◆…今更正質の流出や個人品の配着などにはびえるやうでは何。 注などにはびえるやうでは何。 まで編入の増加や、これにはで、第一世に対の流出を喰止めるやうでは何。 悪くはないが、第一日に十年のでは何。 ないが、第一日に十年のでは何。 ないが、第一日に十年のでは何。

製約書の様式、紙幅を定め同時に約による旨を明記した所の遭買各

第五に奉ぐべきものは受護に関する規約及費買契約書と受領書の は明治四十五年二、三月の頃に至 は明治四十五年二、三月の頃に至

に附し實理を以て配付した。 この に附し實理を以て配付した。 この

五十銭に値上げ、は続りに通ぎる。

健に値上げっ

◆…メッター日の間に約五輪 上げは、個令どんな理由が

じめ禮画

清商側の要求通り

貨物は現場受渡

受渡規約で賣買契約の様式

◇…滿洲重要物産組合 6

大連輸入組合では商店の合理的程際によって一般需要者に熟知さしる。
「大連輸入組合では商店の合理の登记」を映
が、今回「顧客率仕の登记」を映
が、今回「顧客率仕の登记」を映
が、今回「顧客率仕の登记」を映

畵で宣傳 大連輸組が映

時から臨和會館で延騰将實動機高

だすべく着々として機術を進めて 男女青年趣、宗教趣能並に官公衙 男女青年趣、宗教趣能並に官公衙 をが主催となり消費節約の運動を

現金買の大綱

事ではあるまいと見て居る。 尚は を変換も気軽に改正するは難の を変がる事が出来れば精纖の は、の意気込みである。而して之が

(可認物便聲種三第)

採用すべしとの議

正貨防止策さして關稅審議會の

人の認可制度を

との意見を開陳し、三井の安川雄之助氏も亦輸入管理制度の採用 生活改善の 實際運動を起す 豆粕飼料化に付

各團體官公衙ご提携

社員會が中心となり

て質つて之が徹底を期したい

右委員は左の如し 本消費組合への交渉委員 市川健 吉、富永能雄、波田吉太郎 本官襲への交渉委員 中西板棚。 二村光三、竹森愷男 へ官業方面への交渉委員 西田猪 之輔、井手正覇、三宅死三郎 場長丹下技師

朝鮮近海活氣

對支積出し増加

再び委員會を開き審議すること」 中後一時中から社員俱樂部に於て 午後一時中から社員俱樂部に於て

生以前と何等異るところがない生以前と何等異るところがない 催々三十分間! 様といふ大投! カーは全く用をなさの程でをあっては全く用をなさの程でをあった。と其全部の特殊を受放った。と其全部の特殊を受放った。と其全部の特殊を受放った。と其全部の特殊を受放った。と其全部の特殊を受放った。と其全部の特殊を受放った。

横新{高门三日

光んで

修維城

れたつて触れ

秋期特作は

映曲之宝

しませれると、「動物のやうな歌」となせれると、「かつて下さい、一般して下え、一般して下れると、「ないない」というない。

供時分から風分野界をしたらしいまれた家庭ですなかつたので、子

一あ、行ってはいけない、待ってなっね。れ、こんなにおつねが一

があつて、そい こるのは、い

つかるさい 既だる 何時やら云つて

を三左衛門はよく知つて

あること

いた女と思き出したものほど歌かせたことがあつたちゃらう。

ものはないのだし

やるものですか、あ

を離れやしませぬの数されてもおってはどんな目にあばされてもお

であらら

長唄界の王者

杵屋佐吉師

ちしいのねが絡んだ

ですよ、他の飛行を

就へてやつて…」

った早う云へ!」

の娘をおぬし何處へ

たので何處ぞへ逃げたので何處ぞへ逃げ

(四)

平

(76)

六日,特別

大公開

マキノ正博監督 三木絵撮影 マキノ正博監督 三木絵撮影

活日朝代時

戾

默

側なお人に思ひ焦れて、

を立したが、実験會は年を避らて は三絨主要素を掘出した、即ち歌へた、三味験響を出てもいると、 の實職を博した、供表を掘出した、即ち歌の無い長頭があつてもいると考 のではあるが外層者製の影ののでは「脳田の四季」は江湖 のでは、「一般であらら、その がの三とではあるが外層者製の影響を高らない。本ではあるが外層者製の影響をしての立場上常 のでのでは、「一般であらら、その が、三味験響としての立場上常 のでは、「一般であらら、その が、一般では、「一般である。」と考 かくして彼の歌ひられる時代は来

說小數通問新卡日京東閩藍日每屆大 作原氏維武藤加……縁の檀文

江静川夏……街主 底是原田……督监

演助總外子久花整・二耕島・子かた江入・二隻田神

中世澤澤東京社式仲建計

蛇 禁中中作藏夫衛

3

者

類夏的ナンゼンスコメデー 本

新城の家。そして、それと共心歯 女の幸にはあるまじい女の野野な 女の幸にはあるまじい女の野野な 三左常門は思はず殿を立てかけ たっが、思ひ直して勝まると、師 がんばかりに、 小部屋をぶ 突然衝きとばされたやうな

账つて止まない。 ですねあたし――馬鹿 早口に、野語のやうにおつねは

でさつばりした心持になりたい! 簡なお人に思ひ焦れて、狂女にな うございますからつねをも一度抱 でも、このまふでは厭です。一 れない――あゝ因果なつねと、あたしややつばり我慢が出來なくなる。狂 だれられない。その残さらな犬き あながら、どうしたものか殿様を 情な得手勝手な壁い鵬様と慣んで すぐその場で殺して下さい。生きいて下さい。たつた一度。そして 馬鹿のつね…」 はないでは、 が縦と気がのない。 が縦と気がのない。 が縦と気ができますることになった。 大阪 で着手することになった。 大阪 で着手することになった。 大阪 できませる。 とになった。 大阪 できまする。 とになった。 大阪 リカルな従君の下に老獪な家康をとする苦思の老臣片桐市正旦元と 選つて臨頃の上に生気が残る事と 歴を職選してゐた名誉の熱質田幸

第七天間のヴァンプとして妖獣 な職は七月祇徳自闘車衝突の為 エル縦は七月祇徳自闘車衝突の為 は可成强いセンセーションを建した欧洲遊歌を思ひ立つた、世間で 映畵界東西

運家動會會

最

適

所

速

RR

准至

である。女優商賣もナミ大抵ではついて居る製清子は特病の職に苦みいて居る製清子は特病の職に苦みいて居る製清子は特病の職に苦みいて

模擬店、辨當、丼、飲料等特別勉强會場清林館、共樂館、玉泉館に各百笑、ピンポン、麻雀等娛樂具完備突、ピンポン、麻雀等娛樂具完備

崗子溫

泉

團體五人以上五部引

おが曼噪界に於て一流と目せられる人々は兎も角も優秀な機能の 特理であるが、その膨明の程度に 終て離た環解の程度に終て楽して 一流の名に質かぬ人のみであろう か、極要すべき人格、愚劣なる判 が、自己膨散、馬鹿々々しき廻り ものとなり松竹でも彼を東用するまとしての彼の位地は囃子不拔の数点の新典を襲表した、即ち作曲 の外なきに至った。

フラ

>

ス刺繍並に

智丽林 华殿山胸山的村山胸土也

(E)

伊勢町 二十二

藥局

はかしわの

きのどて焼

(御飯付御一人前一頭) (御飯付御一人前一周)

旅溫

樂しい遊び場所です。永滯在の御客樣にも

循順東二條

健

浴場

(御飯付御一人前一回) 御註文に應じ

トキワ福

御出連の節は見

然るにわが推摩佐吉はこの監に をはも自己膨胀がなくもないが、後 にも自己膨胀がなくもないが、後 で和妻の如き選嫌力はその非を措 をとうるれば膨然として懸念にや がさかでない。この後の性格と、 にもかがない。この後の性格と、 よがりを含ざらんとしても有得る

H

蛇族

研

究

所

責

任

創

製

補

血

强

壯

精不

力老

增長

進壽

たねつねが、噴ひしばつた唇に血 たねつねが、噴ひしばつた唇に血 を跳ぎせ。朧れ髪を涙で頬にくつ を跳ぎせ。朧れ髪を涙で頬にくつ て完成の頃は一人の略栄を博する

東京 では、 一本の に、 この に、 江庄場馬 ルトクド

十一歳の時手ほどきをしたのが三人として新宮座へ出動したのがそもとして新宮座へ出動したのがそもとして新宮座へ出動したのがそも 孫には當るが、物質的に繰りあぐ ぎること五年正に人間関剔壊に入 ぎること五年正に人間関剔壊に入 がありたける等である、単校教育と のうとする等である、単校教育と

醫 800

(搜事券前) 目下回町速沒市速大

動悸の激しく息苦しき人 頭腦明晰、 咳の非常に出て瘠せる人

記憶力を强め、食慾増進を願ふ人

息切れせず聲量の豐富を願ふ人 皮膚が弱くて常に感冒に罹り 易き人

身體を强健に元氣好く活動し 過度の劇務や過激の運動をする人

以上の人が勝用すれば乾度効脈があるのであり 無難特強たる蛇精の強烈な抵抗力が全身に充

にドラゴンの重効

試開後にはきつと御髪用なされるは絶数の自信を以て皆様に御題め

各地特的店募集御電話下されば配達も致り

一時も早 左記効能 書 1 12 御 該 當 用 御活潑 0) か 方は

補血强壯精力增進不老長壽を願ふ人

性懲減退を恢復し性的に若返りたき人 疲勞防止、安眠を願ふ人

節々や骨の痛む人や手や足の冷性の人

A.

5 活動 加 V) す te

百九六十十枚人人 全全全 八四零 THE REAL PROPERTY. KKK 拾拾拾

~福幸の康健りよ哀悲の弱虚

情等の間作用もありません を小さ「カブせゆ」に入れて を小さ「カブせゆ」に入れて いの監に報意し何等悪感を 競學眼鏡眼鏡 會會會會會 社社社社社社 **牌鏡**眼級高 **镜眼双米歐** 特 所作製ズンレ鏡眼 約

店 堂 元賣發總 本名物書と野事大智子

PREMIER

OFF

CIGARETTES

Tuesco Ca (Chics - Ltd.)

JF-2

〇その理由はナショナ

アの利用によって

金の保護を完全 は取引を

與へられ、

は迅速で正確な應對に満足を

大せられ、

を防いで

店店店

向上せらると質めであります。 店は自己の販賣能力を發揮して

る誰には多りません、貴店の

神研究の程を切望致します

合計一千百三十三台

材料の精選より仕上に至るまで悉く最新の科學

が法を應用せられて居ります。

購入を容易く致して居ります。一般に普及の為め月賦機の方法を設け何人に

四十餘人の發明家によつて絶へず改良せられ便

秀製品の供給に努めて居ります。

用者の九割五分を占めて居ります。

ナショナルの愛用家は全世界に於ける登録器使



世界最小の登録器

0

ショナル

水邦代表的百貨店への

昭和四年六月十日現在) 登錄器納入臺數

用せらる」

理由

現代的組織の下に金銭の出納せらると處一般小賣店、可貨店は申すに及ばず、凡そ

ナショナルの変を見ぬ處とては

野高阪松大白松三

屋屋

| 屋奥服店 | 屋奥服店 | 屋奥服店店

三、二千五百餘の特許權と三萬の製作権を有し、

えず新考案を加へて居ります。

本工場は世界最大の模範的登録器工場であつて

成新式の諸設備を有つて居ります。

全世界の商家の營業組織を改善し發展を扱くる

を以て使命と致して居ります。

店

店館

四五七七七七八九九〇〇一二三五六八四五八三八〇八八五五四数台台台台台台台台台台台台台台台台台台台台台台台台台台台台台台台台

場員は萱萬武千九百五拾貳人に達します。

登録器の種類は代表的五百餘種の外出納器、

統計器等有らゆる組織に適します。

御座いません是は 何を語るのでせら









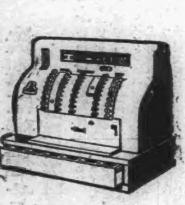


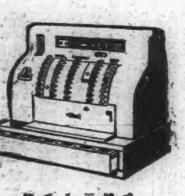




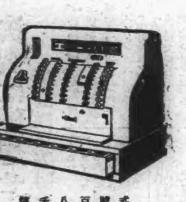










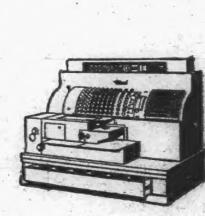


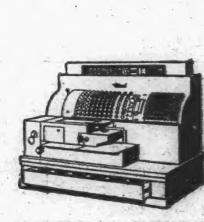






ナショナルの愛用家は ナゼ全世界に二百九十五萬を超へ に製作して多りました。 日々激増しつ」あるのでせう





米 アショナル全线登録器部 大阪市東延振樓 (S) 五二六七十九 電延振樓 (S) 五二六七十九 電延振樓 (S) 五二六七十九

御申込次第送号系します 御申込次第送号系します の申込次第送号系します の申込次第送号系と の申込次第送号系と 変用家は一般第台 変用家は一般第台 変用家は、一般第台 変用家は、一般第台

六萬壹千二百九坪、五萬三千八百五十三坪 東鐵殘留露人從業員に

奉天、南京兩代表協議の結果 吉黑首腦と重要會見

実作相氏を説き伏せ更に引返してヘルピンへ赴き張景惠氏に會見する答。右兩代表の抵遺は時面精頗る重大脆され、其結果對露方針は膨氏を同行させ吉林及びヘルピンに派遣すること」なった。右兩代表は十日入時州五分長勢通過吉林へ向ったが一兩日同地に恋在して交換をなさしめたが、何れにか意見一致したものと見え、右郷光氏と共に張昂良氏代表として邊防軍司令長官公署軍令長第一處長胡碩で現角對罵方針に一致を吠き南京政府は之がため殿に蔣介石氏代表として登談本部第一職長郡光氏を率天に派遣し、張昂良氏と意見ので現角對罵方針に一致を吠き南京政府は之がため殿に蔣介石氏代表として登談本部第一職長郡光氏を率天に派遣し、張昂良氏と意見ので現角對罵方針に一致を吹き南京政府は之がため殿に蔣介石氏代表として登談本部第一職長郡光氏を率天に派遣し、張昂良氏と意見ので現角對罵方針に一致を吹き南京政府は之がため殿に蔣介石氏代表として登談本部第一職長郡光氏を率天に派遣し、張昂良氏と意見ので現角對罵方針に一致を吹き南京政府と本天常局との間には意見の相違を生じ疾に張作相氏の如き主歌論者があるので表書特徴十日数〕富文交流の行話りに面して南京政府と本天常局との間には意見の相違を生じ疾に張作相氏の如き主歌論者があるのの

東鐵の勞農要人を復職 支那側交渉續行を督促

周の對震提唱は事實上東極の原狀還元のロシアの根本的要求を承認したものである。從つて去る二日事實上決變した露支強備交渉は支援受し、且つ支那が飽く道張硬な底度を固勢し現狀を特徴するに於ては列國の同情は益人支那を離れ不利となるを蹼た結果で、支那今保難せしむることに同意し、露支和平交渉緩行を督促したが、右は支那魄が北端一概にある時色バルチザンの横行による東鏡の前途を保難せしむることに同意し、露支和平交渉緩行を督促したが、右は支那魄が北端一概にある時色バルチザンの横行による東鏡の前途を収離せしむることに同意し、露支和平交渉緩行を督促したが、右は支那魄が北端一概にある時色バルチザンの横行による東鏡の前途を収離されたビン特徴十日数』支那代表朱紹闊氏が南京政府の瓢令に基言ロシア健に對し東鏡管理局長以下の東鏡更路に從前通りロシア人を

支那側最後の譲步提案 應ぜざれば打切り交渉

に適當なる人物を派遣せしめられたく、又兩國の紛爭解決のため平和交渉も緩行されんことを希望する旨通告するところあつたが、右緩管理局長エムシャノフ、同厭管理局長エイスモンド兩氏の復職は承職し難さも右兩者の椅子はロシャ騰に觀るべきに依り可及的急速を清測里十日發電』支那代表朱紹陽氏は九日中央政府より對霉交渉骸行の瓢駕に挑したので風烈ロシア騰に對し處に支那が罷免した東 が承諾せざる時は支那代表は對震交渉を明

共産黨員が北滿に潜へ 恐怖時代を實現せん 支那官憲の彈壓に對抗

委員附託

關稅諮問案

副總

佐竹

目下銓衡中で未定

親の十日夜入京を待つて、 するところあつたが、根師するところあつたが、根師

一方支那共産黨員もこれに呼馳し く所に依れば東支銀道は他の各銀 とは、去月若以来黨員は版水北行しへル 道から應接員陸振然派されたのと とば、震戦等防止を覚眠し、要路大官配 上支障を來さない程度に補充されたのと とば、震戦等防止を覚眠し、要路大官配 上支障を來さない程度に補充されたのと 上支障を來さない程度に補充されたのと 上支障を來さない程度に補充されたのと とと たと たと 要令付配地に透込んだ元東線從業 員赤米減人等はいつの間にか変を 施口會長の挨拶に次で河田幹事長回總會は九日午後四時より開會、開東京十日發電 関税審議會第一

後一時から各公安分局長を召集し【率天】白省城公安局長は七日午 我國現行關稅率中には徒に過當し竹氏及び元滿鐵副社長大路間第一號

山梨總督は

の酵表提出は十二日よりの

る見込で、その後任には

松岡副總裁

廿日頃辭任せん

けふから告別の招官

明日から三日間各方面の 明日から三日間各方面の 明日から三日間各方面の いふのだがネ

初嘉坡根據地の

廢棄を建言

日發電』清顯紫曠院即職

永井外務兩次官の紹介で民政黨に

、附属地居住属人の白矛を調査間の省城警戒を戦軍にすること 祭官職を開き左記の路項を決議 學校並に工場の共産黨宣傳調 各職員の出動時間を助行する 台となった。 午後更に官邸に訪へば快く引見し に於て會見を担極した山梨總督を『京城特徴十日發』十日朝總督府

話になったが又會へるから十五日から二十日間の賜暇を顧出たら今 御艶許の指令に接したから十五 日朝十時の列車で東京に直行する。在鮮一年有伴いろく〜御世

最後に東京へ来たら是非客 保險會社の 業態檢杏

千代田生命を検査中である ・ である。 ・ でる。 ・ でる。

勞農政府承認發表

今後の交渉方針

朱紹陽氏政府に請訓

情後俸給は最初の契約と打つて原 員會の電命に依り東支線近光表に到 員十名計三十名を選技前月三十一 員十名計三十名を選技前月三十一 であるが、右感遺員等は先方に到 であるが、右感遺員等は先方に到

同等の職利を要求しつゝあつたが、右は一般に承職さる『モスコー九日發電』舞園一部の婦人は軍務に於て男子

体式界大慘落の影響 要更しなかつた、各銀行では

婦人にも軍務上 同等の權利附與

日本在留英國代表が

マグドナルド氏に電報

の物價激落

芳澤公使 版における統領の

賠償會議の

伏裂は豫想せず

國際賠償會

佛國代表聲明を發す

後任公使として佐分利真大氏の来。 生氏と會見し先づ別跡を述べた後 生氏と會見し先づ別跡を述べた後 は、た後

大臣待遇委員の 調査機關を設置 氏政黨功勞者優遇等

東京特電十日建 新都組以来院課現內閣成立の玩勞 有優調に就いて相當考慮し、これ 等を顧民地首顯並に三報講會委員 等を顧民地首顯並に三報講會委員 等を顧民地首顯並に三報講會委員 をなつた、然しなほ職僚経術等に となつた、然しなほ職僚経術等に となつた、然しなほ職僚経術等に となった、然しなほ職僚経術等に となった、然しなほ職僚経術等に となった。然しなほ職僚経術等に となった。然しなほ職僚経術等に となった。然しなほ職僚経術等に となった。然しなほ職僚経術等に となった。然しなほ職僚経術等に となった。然しなほ職僚経術等に となった。然しなほ職の の不平も起つてゐる際とてこれ等

たが濱口會長、河田幹事員につき種々説明し各種の町

政治委員會は本日左の二項の決定 政治委員會議事

滿織

顔の模様につき本日新聞記者にランス代表プリアン氏は同會職

世を見るとに内定してゐるとてアー

株主總會

發電 紅育準

十八名、この株数十五萬三千百七千五百十三株、委任駅四百六本人出席十四名この株数十六萬

山本總裁はあす辭任

優賞



大河屋商店 庵(十四貫譜)

內科專門 大連市愛宕町(天金前) **4000**

文房具部



古教職の大森林を車窓から眺望する時特に旅情を厳めて異れるのは のは もなり値にもならうが何處まで にもなり値にもならうが何處まで

する。 「一方、呼吸板、大平値を以て充物脈である。 「一方、呼吸板、大平値を以て舒服 「一方、一下ででは、大平値を以て舒服 「一方、一下ででは、大平値を以て舒服 「一方、一下ででは、大平値を以て舒服 「一方、一下ででは、大平値を以て舒服 「一方、一下ででは、大平値を以て舒服 「一方、一下でである。 「一方、一下でである。 「一方、一下である。 「一方、一下である。」 「一方、一下である。 「一方、一下です。 「一方、一下である。 「一方、一下である。 「一方、一下ですって、一下でする。 「一方、一下です。 「一方、一下です。 「一方、一下です。 「一方、一下ですって、一下です。 「一方、一下です。 「一方、一下です。 「一方、一下で、

者百萬乃至二百萬人中、六館が土 着し、あとの四館が流動するもの 日本中である。

松岡副總裁の吉敦線視察出

一起つて松

旅情を慰める

美しい白樺の林

森林と河川に富む額穆縣

南里特派員

清百萬乃至二百萬人中、六月前されるところで、一年際に於て、紀住的移民であるのところで、一年

スクから多数の有力な共産黨員が 一、六日午後入時第三族客列軍は 一、六日午後入時第三族客列軍は

あべくもない。どれもこれも原理 から棚たてのやうな扮製をしてる ただいてゐる小供や、戦中に赤ん がをおぢ込んで戦足の足をヨチつ がしてゐる女達もこの肚途に緩加

北滿に頻發する

心怖的破壞行為

有力な共産黨員の陰謀

石方は路に四個の爆發板が装置石方は路に四個の爆發板が、検査の結果で急停車をしたが、検査の結果

中機 込繰内にあつた乾草二中機 した した した した した 制動機を引かれ放射を した 割動機を引かれ放射に め自動的に動き出し、 型轉箋の前に停車して め自動的に関す出し、 水のが 単三輛と欄突うちで傾

後等にはそんな壯國を眉字に閃か

るべくもない。どれもこれも慶和してゐるやらな小意氣な風事は見

報

か、または名目だけの形式統一で 寮任を負ふの能力なしとあつては 変中の機関と一般ではないか。 蔡 と朱との間には、すくなく

満蒙の地より 母國の友へ送るの書

の支那移民の大戦が大連港に施れ が総なりになってのがが、二三年この が総なりになって必要をできる。 が総なりになって必要をできる。 が総なりになって必要をでする。 が総なりになって必要をでする。 が総なりになって必要をでする。 がの気車につめ込まれて長春吉 の無い者は線路を解ふて乞食をし

行く者が四分ノ三、南浦方面を目 です者が四分ノ一位の割合になつ であて、西北の四次、洗鳥の微線 議歌の荒原を、鷹人子として添し、後等の頭には、孔宝の形骸と 風に向つて延びつゝある。 風に向つて延びつゝある。 一概に彼等は變天家であり、又 になってあるが、元來補歌の地に早く 一概に彼等は變天家であり、又

は、如何なる遊域に関しても 地に足を踏みしめて空郷かりと大 に 機まない民族性は、しづかりと大 して大抵四年後、彼等の開墾地が を出活の安定を郷いて行くっそ して大抵四年後、彼等の開墾地が でなってゐる。

からである。 本島でや日本國际の第一線な決場 本島でや日本國际の第一線な決場 本島でかける漢民族の運動は、 本島でかける漢民族の運動は、 本島でから、 本島ではいるである。

ざるを得ないのだ。

を ながいこと、くど \ と といて ながいこと、くど \ と といて

民族の上に見る時、全く快々とせりではない。僕はこれを蔣蒙の漢 あつたら花便りでもすることだっちったら花便りでもすることだったがある。

を計畫

友團の豫審終る

鮮內中衛

『京媛』全群思想際際と連絡を保 ・ 本件製鋼と共産業役割結れ赤友際性 は、事件製鋼と共に昨年十二月十 一日搬撃者全部被事局に送局され 有澤津漏列事の手で 一般工工、別 一般工工、別 一般工工、別 一日被撃者全部被事局に送局され 一日被撃者全部被事局に送局され 一日被撃者全部被事局に送局され

最初は同志五百餘名を敷へたが同志選技の末機署常時は約十名に減 で秘密部の外九部の組織により第一次 大、で、で、大町府内の全里校の臨 体、瀬いて全群に直り 体、瀬いて全群に直り 和需任に共産主義研究を始め ・主謀者は大邱高等普通學校五年 生間戊祥(二))であるが、大正 生間戊祥(二))であるが、大正 生間戊祥(二))であるが、大正 ・中心に双友同盟會が組織され ・中心に双友同盟會が組織され ・大正

モミ

療治御好みの方は

電話入二〇三

東小舟東局

を形の皮根が低減的に確えつけられてある。そして彼等の生活力の 所強さは関係の要素などは問題で なく、或時には酸に色を塗って紅 が、で、成時には酸に色を塗って紅 が、で、成時には酸に色を塗って紅 とか、至極結構な企でな、可成 とか、至極結構な企でな、可成 を心して歩行の出來る機御額し に銀座以上の業番だ。早合點し に銀座以上の業番だ。早合點し 警官の頭腦を疑ふ
新聞行數五十行
以内のこと かつた。 かつた。 かかあるが大帯に ツンスキー間の木橋に

辭職

数日間に多数の辞職者を出すが原施職務告宣帳ピラに期候された東支護道書園帳佐菜員に對すた東支護道書園帳佐菜員に對す では、から歌僧員を駅駆してある外社員 「おされ恋」から歌僧員を駅駆してある外社員 「おされ恋」から歌僧員を駅駆してある外社員

側對抗策に腐心

限及び犬釘が敷ケ所に亘つて離 標及び犬釘が敷ケ所に亘つて離

女給、入用 信藤町岩代町角 東科食堂 電六七二八 女給 数名大至急に入用收入多大希 数名大至急に入用水人来 勝あれ收入多し 能順乃木町 吉 野 屋

電四三六二

三河町二 池 内 電八六七田 常極横河島をシン店電六六八四

撮影の大連浪

海 直輸入取次 大温音樂学 フオルスタ



沙皮 重 富 春八二五七品包

ラデオは何でも大勉強トヤマ筋合電話人七二二番 皮膚病 野中醫院

本病。墨丸冬。陽節炎。痔疾。婦人病 ・脚氣。健麻質斯。其他 大連市漁速町五丁月二百一番 大連市漁速町五丁月二百一番

ラデオは何でも

牛乳 パタークリーム 満洲牧場 電大・三四 高端大大六五 日韓洋行

牛乳 なら大正牧場 大連牛乳株式會社 大連牛乳株式會社



乳見預りの御相談に順じます ル 井町大連製肉所 諸四〇二三〜 諸四〇二三〜 を変 後 野 郡 子 市内美濃町五七番地 市内美濃町五七番地

视圓

六八四六

取異性生花 **越**圓明

大選劇場の表本を表現の表示という。 大選劇場の表本を表現 電話四六九二番 電話四六九二番 電話四六九二番 電話四六九二番

淺野洋服店

後野の店の 仕立も堅く 安き値は

速大 西 部 案 内

附客

住衣 象据機用 日藤町 電三七四七 まっゃ 日藤町 たじまや電六六〇二番

貸衣象辦機用

ゴム 印の御用命は 吉野町二六 一萬堂電七入五九 大山通(日本権近) 吉 野 強 大山通(日本権近) 吉 野 強 大山通(日本権近) 吉 野 強 大山通(日本権近) 吉 野 強 大山通(日本権近) 古 野 強

印書

本圏の所要經費は當分の 經費半額補助の條件左記

し團員十名に滿たに牽天輸入組合に

今回の出水の爲九日午後までも依然行先不明權災死亡者と見做される者は炭礦㈱十三名。その他五名

▲東郷坑 同坑機械保佐賀縣生れ 音永和三氏外八名△新屯三名△ 古城子一名

右も原案可決

識の結果原案可決へ別項の通旅商圏規則制定の件

報告しその事項の承認を受くる感面工各大臣に對し建議したる件を表したる件を 日支通商條約改訂問題に一致し

ずに大岩県天地方事務所地方保長 新任大岩県天地方事務所地方保長

出水による 死亡十八名 運送店の取込大詐欺漢當時平北道

その内に日本人一名 明大水水選手

市場営業出願を総切つたが総數東地方事務所ではこの程新設魚 五十餘軒に上る

の件に付いては八日午後一次既報第二回秋季市民大運動会 市民運動會

医報の如く率天管内の水田は運河を中部支票をの流蓋により全く全滅の状態との機会とより全く全滅の状態との機会に関ってゐるが、是幸難難民の教育に関ってゐるが、是幸難難民の教育に関ってゐるが、是幸難難民の教育に関ったが九日又も更祖の鮮悪代から汽船では如何ともする方法なく只管外中であるが、を動九日を記述の上流から河水増してあるが、その後等を待つてゐるが、そのの音とは八日來運河の上流から河水増してあるが、その後等を待つてゐるが、そのらととれていた。その後等を得ってゐるが、そのとうとなるが、とのでは知り、大変が大きの人間の大変に対していた。 規則改正統商圏の 補州商議聯合會に對する提出 其他の協議 會を開催し左配事項を附 で中部支那方面に送るべき郵便物との触送全くや終し復額の見込みがとの触送全くや終し復額の見込みがたい。 一型であるが多分輸送することとなった。 では目下観東脈及び補鑞と交渉が中であるが多分輸送することとなった。 では目下観東脈及び補鑞と交渉が中であるが多分輸送することとなった。 廢棄砲彈爆破

を受国の総合 修楽戦器 がら補配器校に於て臨時總會を象 天支部では來る十一日午後七時半 天支部では來る十一日午後七時半 支那側では十日から向ふーケ月間 毎日午前六時より午後四時まで遊 毎日午前六時より午後四時まで遊 をめ北大営及び三官屯に於て纏破 ため北大営及び三官屯に於て纏破 でそれなったのでそ

率天總領事警察署の三浦警部及び 本したが、兩氏は十二日出酸の浄 九日各方面を腰訪し離春の挨拶を 九日各方面を腰訪し離春の挨拶を なしたが、兩氏は十二日出酸の浄 町の便り

あると

被害五千圓に上る 運送店取込詐欺

るが、一方安東商工會議所常議員 で地方事務所では目下公費其他を で地方事務所では目下公費其他を の地方事務所では目下公費其他を で地方事務所では目下公費其他を いで地方委員の選挙と引續き逐鹿 製に着手したが、商議常護員に次 製に着手したが、商議常護員に次 戦で今秋の安東はさぞ眠はふだら と野季を以つて一般に好評を博し と野季を以つて一般に好評を博し と野季を以つて一般に好評を博し 六丁目六番地居住の披藤葉桃南雪

て製造したる各商品を見本の意味 情り入れた、常日ミシン二葉を掘 情り入れた、常日ミシン二葉を掘 で製造したる各商品を見本の意味

鮮支人取引に悪影響 龍川郡内中而道峰洞李元蕪(Im)は

京城市街を

く飾る

京

なるから見てゐるがい、▲主人の 無愛想な態度に辟易した友人の旨

毬 棋將退敗 騾

門から各所に管価格を理器 いよく具態化して中な 博覽會期中の計畫 さ五十尺の近代式大戦辺門が先づ 製光客の腕を繋ぶ、腰は薄クリー 製光客の腕を繋ぶ、腰は薄クリー が色を駆した脈新鋭異なもので夜 で はいふ、脚のち南大門まではこれる

(四)

名ありし者なれば今後氏の手腕にをいるありし者なれば今後氏の手腕に

九日午後九時城内西街州内タクシー方で輝鍛油の引火から失火大事でに至らずして直ちに消止めた損害のに至らずして直ちに消止めた損害の 松木、三浦兩氏 大日時任した金平北警察部高等隊 中 て朝野博に関する警備打合せであ であたが、各地よりの演奏に使れば、今回京城で開か を加よりの演奏とした。 はいめには近く移動警察を開始、列 ・では国境の関係から特に水 ・変換のでは国境の関係から特に水 ・では国境の関係から特に水 ・では国境の関係がら特に水

にとになったが出席希望者は金二 関五十銭を添へ至急民政支暑底務 の申込希望者は金一関を添へて あの申込希望者は金一関を添へて 内 今回更迭せる松木、三浦南新書 下に來る十三日午後零時三十分よ 本下に來る十三日午後零時三十分よ 餘裕綽々たる 昨今の使用量は一日二萬噸

此間名課長として部下の類受もよ ・ 出間名課長と来任して早や二年三ヶ月 | 十名が聡大な芸別宴を催した ・ の気である。 | 十名が聡大な芸別宴を催した ・ の気でもよ | 十名が聡大な芸別宴を催した 警務課員送別會 クツと上つて昨今は毎日約二萬石 の群水が要消されつゝあるにもか いたがまでいて外郷はオーバー の財産にあり、千五百餘噸を答る は、十五百餘噸を答る 近し悪臭をも除去

安東市民はいくら炎天が打破こう は の発定を同二十九日製更各組の 機の発定を同二十九日製更各組の を組合せ及び色別左の通り 乗組=六道海、守備除、江岸通 ・ 株組=市中一般 ・ 白組=輝、列車區、機関區、検 ・ 車區 院和=岡書館、各學校、

旅客は半減

停滯貨物山をなす

不通に崇られた安東驛

尚責任競技は競技係任命の上種目 區長會議開催

能理設备附金兩問題につき協議すいたが、市民運動會並に復興陳列 いたが、市民運動會並に復興陳列 商議提出議会

共産運動の取締方に闘し常局に一、在補邦人の企業を脅威すべき 安東商工會議所よりの全補商議聯 たが高標會頭及び上田譽記長出 出す、更に 少し小さいのはないかといへば不承無様に別程のもの なもの、從つて高價でもある▲も の目的であったら全部収縮へて

いふものだ▲商人ならぬ葉人の吾のたとどうぞとするのかあまと 地の事情で彫利多質などといふこ等でさへそれ位の事は考へる▲土 れはこれ、あれはあれと説明をしたらよいぢゃないか▲そして

そのうち野人は手がつけられなくる▲豆腐の入銭などが正にそれだる人気をからればなどが正にそれだけない。 然し他所に比して如何に物價がとは行ひ得ないものかも知れぬ 大日午後大時質調品署刑事が鎖路・一大日午後大時質調品を動作生れスリ常智村・大田・野藤一郎で奉動不認の少年を逮判をして表別で本語をもつて戦力を従着海四十三番地飲食工能をもつて戦力を従着海四十三番地飲食工能をもつて戦力をは当時に連込み続り上げて軽をもつて戦力をは当時に連込み続り上げて軽をもつて戦力を対すがある。

刑務所作品

の結果定數四十一般以内に於て管店の資力及び信用調査を行び、其店の資力及び信用調査を行び、其

を見るに質句縣に十二ヶ所被 を見るに質句縣に十二ヶ所被 を見るに質句縣に十二ヶ所被 を見るに質句縣に十二ヶ所被 去せし数十七名の多数に 金品を強奪し人質を拉去

救濟を求む

天

居留民會を訪れて

▲木町少解 八日離率大連經由内 本 ・ 本鎌田彌助氏 九日大連より闘率 下 ・ 本鎌田彌助氏 九日大連より闘率 下

警務課長

金州

更迭と世評

▲山崎慶政 (元採木公司技師)
は今回東拓會社傍系哈爾賓海林
な今回東拓會社傍系哈爾賓海林
公司に入社
(原清逸氏夫人)は去月來心臓病
原清逸氏夫人)は去月來心臓病
にて臥床療養中であるが危篤の
にて臥床療養中であるが危篤の

コレラを豫防

東拓は醸造資祉に元利合せて約左の如く語る 相常の金額の支給をなし

鮮する如何はしい者は片端から検が下内其他に刑事を派し國外から人 奥地に於て

キで影響を始めたので悪官に収押されなかったのに立服してステッ

車交叉點には懸成の勢

らしいもの、それからずつと會場 中変で黙には響管府から属正面に 中変で黙には響管府から属正面に 中変で黙には響管府から属正面に で城を現出し、南大門から太平通

たので同家に引返して父親村忠(ことを強がし前記後先の洋服一着、破球靴一足、麻衣上下價格三十圓を顕著した旨自由したが餘罪多數

地飲食店喜樂館に登樓、茶菓子原及人と連立つて老の町二十四

山中央入口に装飾を加へて一大不可大門は屋根全部に電館照明を施

至三十名の部下を率る各地に出没り根據を置く馬城頭目は郎、勝五り根據を置く馬城頭目は郎、勝五り根據を置く馬城頭目は郎、勝五

を現出するだらう。この總豫算三れるといふから文字通りの光の巷

常謀長寺内中静は大人祭職近く任前朝鮮軍司令司官金谷大將並に前

兩將軍の別宴

の雨臓に並立して夜は悉く電師さ

萬五千圓で遅くも九月初旬には飲

博覽會期中

茶代廢止

旅館が全部

▲遊賀縣大津商業學校生徒十名九日入城十一日發奉天、哈爾賓大連へ

正門まで清楚な洋式裝飾柱が街路

にて五龍霄に赴き今夏總會を開催と小事校同窓會は各事校の夏中休暇の夏中休暇

日午後六時半から六番通料率丸小地方事務所地方係長の送別宴を十校友會では今回率天に要轉の大岩校方會では今回率天に要轉の大岩

スターにお灸 下の三級に區別し左の和く改正し 下の三級に區別し左の和く改正し 下の三級に區別し左の和く改正し

電き画客の吸収に努めて居たが、 では女給の定員二名の所を四名も からまり、これの所を四名も

乙一等六圓二等五圓三等五圓

尾崎署長野祖從六位勵六等尾崎三郎 兵は二日附を以て正六位に叙せう れた 阿片密輸の

首魁を逮捕

カース日来明京城本町署中村書稿主任 本名の響官を率るて管内太平通 二丁目支那人王某方を襲ひ家宅喪 薬の結果多數の阿片及び阿片吸引 薬の結果多數の阿片及び阿片吸引 素の結果多數の阿片及び阿片吸引 で急電入駅の主観で全戦に取った阿片 での場合とで、 で会戦に取った阿片 である王は雅 はたる。 で会戦に取った阿片 である王は雅 はたる。 で会戦に取った阿片 である王は雅 はたる。 で会戦に取った阿片 である王は雅 はたる。 できると、 できる。 で。 できる。 でき

関する問題の經緯につき東板艦は 常地ポロジン高田酒精腫造會社に 常地ポロジン高田酒精腫造會社に 常地ポロジン高田酒精腫造會社に

(時報進星)

白磯満壽の線

▲東京府鮮補教育視察團廿名 七名 十三日發奉天哈爾賓大連へ名 十三日發奉天哈爾賓大連へ 公所質大連へ 上上 一 5 实 無 良 純 AŦ 經濟的滋養强壯劑 値か金三銭で大人一日分の 費重な集装が得られます 成县促進

醸造會社の

假差押





(手切品商) 商村西 地番二〇一通西

金針他其網金非是ラナエ細

へ店弊の店門

肺病を正 く治す爲には

即居を治療する上に最も大切な要件は、選に信効ある薬物の機定であると思ひます。信の置ける薬の力が武器とし、味方としてあれば、不動の作に感謝の心を持ち得るやらになったの情とでき快にしてゆく下頭の効力に感謝しつ、変観も恐怖も忘れ、全やらに軽快にしてゆく肝頭の効力に感謝しつ、変観も恐怖も忘れ、全やらに軽快にしてゆく肝頭の効力に感謝しつ、変観も恐怖も忘れ、全で有人肝頭の力を体験してからです。今日は昨日よりもと、海紙をはぐやらに軽快にしてゆく肝頭の効力に感謝しつ、変観も恐怖も忘れ、全の事経した効力を有つ肝薬は片木酵學博士が有効を證明され絶對信息の出來る顧同層太宰府町永光圓次郎氏の移醛等です。

若井浦次郎Cutao

百餘名を揺祭して説別の竅を賑り龍山偕行社二階に府内朝野名土り龍山偕行社二階に府内朝野名土 御 2

大連市近江町 大連市近江町



返金築

大學 松下電器製作所 後期用 美俚用 独山用 手提用 金時かけ の評好大

非 常 時 用 用

製造元

祖語な模造品に御注意 二國三十銭より三鵬五十銭まで
引廻しを今すぐ坂本で
功様機様の御通恩にゴム防水 梅雨の窓……

晴れた間も

類和 大大中小型超高 開定 式式型型

(見本陳列)

埠頭符合所

支店

名増加か

日間盂開が法要を戦略する由、説 数は採日午後一時牛同八時の二回 変あり警児善女多数の登職酬先の

朝鮮博覽會に

容

長春からの出品

賦課戸敷が九戸増加せば

であつた

統計左の如く前月に比し雙分閣散

七月の郵便物

紅龍印麥粉一等数、小麥を出品す 特斎組合の白栗、黄栗(上及び並) 特斎組合の白栗、黄栗(上及び並) 特斎組合の白栗、黄栗(上及び並)

査したところ九百九十一戸となっ 査したところ九百九十一戸となっ であるが聞か九戸 は八月二日までに一千戸以上に達 に居り九戸の不足で増員出來で或 下動時中であると 神社移轉派 高等法院に控訴

溪

小兒病中最も多く小

場別三千九百七十二件成績良好での無別三千九百七十二件成績良好で

1月21日 | 1月21

個易保險は新製約六十三

視察團來る

軍官學校生徒

であるが膨かればの器で増員可否が定まる事とて興味を恐いてるる

抗辯の棄却に不服

旅船、大連をもRに観響する豫定 潜海南線を軽て遼寧に復歸し更に であるが、闘余は吉施

が問題までには約二週間を要する

ある

吉海線路視察

見込である

收容旅客出發

変通、経済、實業狀況を観察する 製中休暇を利用し東省各地に赴き 製中休暇を利用し東省各地に赴き

等法院に接続することになったと を実現すと言渡されたり之れに 要は既不服を暗へ更に旅帳高 を実現することになったと を表院に接続することになったと を表院に接続することになったと を表現することになったと を表現することになったと

復售期後城鐵路

關本新所長

營

P

深陽職入組合七月中の成骸は ◆租合員七十三名出資總日数二 十六百六十七▲組合員出資金額 十二萬千四百七十一圓五十七錢 中一件八萬三千三百十九圓▲本 十一件八萬三千三百十九圓▲本 月中決濟二百十五作八萬七千百 五十二圓◆現在貸付残高廿四萬 輸組の成績 日 浦南 東北陸軍騎兵際では去る四月二十 大日以来、鐵嶺城内與華客店に事務 所を設け事兵を継續してゐたが時 所を設け事兵を継續してゐたが時 が成績不良で百餘日を過ぐるも 節柄成績不良で百餘日を過ぐるも を表したりして人員を継続してゐたが時 であったり数日で か去月下旬より水害の爲めに であったり数日で を表したりして人員を継め得なか であったりな日で を表したりして人員を継め得なか であったりな日で たので全部山海側方面に帰送し

和車運行不能の爲め本潔제驛に下車せしめた乘客二百三十餘名は公 管堂に收容され一泊の上八日午前 七時半率天に向つたが、若原驛長 以下驛員總出蔵造漏なき手當てを なしたので旅客は非常に滿足して

に配き無質乗車證の競給方電命に

朝陽鎭摩宛愛達した由朝陽鎭摩宛愛達した由

可能となってある、目下全員出動 可能となってある。日下全員出動

当發に變更

新任の警口地方事務所長關本庄松 村四時三十五分意列軍にて來營師 頭には當地官民多數の出迎へあり 永尾前所長は出迎への人々を一々 紹介した、尚園士新所長は稲郷底 新保長案内の下に各方面を腰訪し

原

新舊所長披露宴

地方委員定員六名)と決定したと 開原局七月中成績

通常 小包配達受 一美國

独事務引起をなして十一時間途に 医療験し九日署員一同を集め挨拶。 をし武被新署長は同日午前六時來

してゐるが、法庫縣下

本據を襲ふ

季眨 先月以衆降前の爲めに出足を封ざられてゐた鐵凱輸入組合主儲の懲 西背後地旅商順は天候恢復大第出 西背後地旅商順は天候恢復大第出 西常後地旅商順は天候恢復大第出 西常後地旅商順は天候恢復大第出 めて出酸の計量を構て直すこと

(日曜日)

打合せの貸め來る二十七日に來鐵所工會講所の會計帳總否開並に來務 會議所檢閱

帝國軍人後援會では鐵嶺に支部を 部設して以來觀力坊勢ある左記八 底に對し滿洲支部長藤岡兵一氏の 氏に對し滿洲支部長藤岡兵一氏の 名を以て膨渊狀を贈つた 整香準大郎、根上藤五郎、白濱 孫苗代直躬、岡部正文、富村須 軍人後援會表彰

=

千

五

今日の案内(十一日)

百

◆全減債率中對抗陸上競技 午前 月二十日戦より新輝金の北に侵輝 九時半入場公園グラウンドに於 舎を開設し營業を開始する由又新 「東舎と都市街との連絡上極要なる 「東舎と都市街との連絡上極要なる 「東舎と都市街との連絡上極要なる 東洋街の道路は新輝營業開始まで 「東舎と都市街との連絡上極要なる 「東舎と都市街との連絡上極要なる 「東舎と都市街との連絡上極要なる 「東舎と都市街との連絡上極要なる 「東舎と都市街との連絡上極要なる 「東舎と都市街との連絡上極要なる 「東舎と都市街との連絡上極要なる 「東舎と都市街との連絡上極要なる 「東舎と都市街との連絡上極要なる

地方委員選學

開原地方事務所にては來る十月一

新驛舎の上棟式 來十五日頃擧行

九月廿日頃假驛を設置 那人個人九一計九一總計一二六 (地) 現在鄉人個人九一計九一總計一二〇五 (地) 方委員定員十名) 鳥颱區八月三日

開原局七月中事業成績左の如し

高年五萬嶼より一階二十萬噸に達常応第一埠頭銃鐵稜線に下下日起工する管標の部質にて不日起工する管理の部質に不日起工する管理を表現の部では現在の銃線輸出 するよしである 武波署長來雜 貔子窩

増進する あります。 の好適薬劑であります を防止し、 ミンは、 **患の大多數は、有害**和 見を惱まし、且つ容易 菌の作用によるもので に危地に導く小兒膓疾 故に有害細菌の繁殖 ピオフェル 然も消化を 小兒膓疾患

SOFTERSON SOFTER

優秀な石鹼液がわけ無く出來る

に奏効します。加之、 粘液便、夏季下痢の治乳兒絲便、消化不良 痢の初期に大量を用ひ 絶對に無害安全で、下 ルミンは極めて確實 療と豫防に、ビオフェ 0

96509655

画其効果と用法-

高級洗滌用

又御婦人洗髪に最も理想的です上物も傷まず 毛織も縮まず まず モボーカ

(削)石鹼

ることが出來ます。 佝ほ本剤は住味で小兒 は喜んで服用します。 【錠劑と粉末あり】

一般 神戸衛生實験所 然 武田是兵衛商店 大阪市道作品

知名順店にあり。 BIOFERMI

> 檀 紫

の上價格の御批判願候の上價格の御批判願候の上價格の御批判願帳店舖陳別品と工場製品御高覽の上價的。 支旅樟金革家 那行製製製具 各 地用衣卜卜置 名各裝產種

三通縣山入東場廣大

芭展號和同

慶服地 御御婦人 大連市 1 7 キ町

新 は電話四七六七番への不配達其他の故障

キッコータッ

良い醤油は

文辰醤油舎社

朝各煖石 編 日 一 用 製 保各 種 材 7 パッキ

商

電話 夏三八八七番

ング

在庫豐富多少に拘らず御用命願ます

式グ

一部、別への 一部、別への 一部でする。 を押しますから、洗髪に用い で理想的の結果が得られ、他 が、石油等をときるにも絵を が、石油等をときるにも絵を が、石油等をとることが、又色数は ですります。

(現品輸寫圖)

ますから、能くばら撒いて入 を行の水に三次至四 を行の水に三次至四

を できない できる かい です。 本語 は は は ない できる から できる かい です。 できる かい できる できる かい で

□ミッワ石鹸本舗 東京 丸見屋商店

ACCOUNT ON THE CHARLES ON THE CHARLE

例 (古) 所的は一動でも配達申上げます。 ・ 「所のは一動でも配達申上げます。 ・ 「所のは一動でも配達申上げます。」

朝な朝な新な生命に

9

馬数を遺ると伸び過ぎるから過じしく肥料として堆肥が最も良い。

朝棄坊「此の朝館

朝疺坊とつんぼ

は妙な朝鮮 だよ此の通 りちよつと

D. 100

榮える精力の象徴

一般に流行する大輪種栽培

爽々しい朝顔の花

も各地方別に依り自ら其特色を持 加し朝離は現在其種別から言へば 加し朝離は現在其種別から言へば を持たが、作り方

も簡単な法であり一般に普及してに切込み大幅を作るので亦是は最 りとも稱し、臺を五、六本で適宜方である一、大阪作り、団込み作り、団込み作り、団込み作 つて居る。

を作りは花を極端に少くしばの上でなるので有名なない。 を作りは花を極端に少くしばの上であった、名古であった。名古であった。名古であった。名古であった。名古であった。名古であった。名古であった。名古であった。名古であった。名古であった。名古であった。名古であった。 不安作り、又願家作りとも言ひ是に一つか二つの大幅を咲かすもの

大関して標識の栽培は悪化種と大 八年名古屋に始まったもので最初に 内地には繰り窯で無く響う大輪 内地に於て最大の記録は徳七寸三 駅の して居る、大輪種無常が流行 分の花が咲く。 これを競争する大輪種無常が流行 分の花が咲く。 これを競争する大輪種無常が流行 分の花が咲く。 これを競争する大輪種無常が流行 分の花が咲く。 これにおいる これによっている これによっていましまではない これによっている これによっている これによっていまっている これによっている これになっている これによっている これによ 良種を選び

注意深く育てる

大連のレコードは六寸三分

なければ指摘の花が小さくなる。 要は注意深く可愛がつてやりさへ すれば思ふ通り突いてくれ特に朝 すれば思ふ通り突いてくれ特に朝 は歌略なもので少し手入を意れ びである。

二三注意を述べやう

夏の食物と

病氣は消化不良から

が最も励められ勝ちである。そこ べき時である、そこで食物と消化時で、殊に暴飲暴食から消化機能 から、夏期は特に飲食物に注意す夏分はすべての機関の働きが鈍る を恐き起す基めにもなるのである 特に胃に休養を與へる事 健康體の 人の

を間は五時間を経なければならぬ、 るから、少くとも食事と食事との るから、少くとも食事と食事とのであ 急性胃カタルの

職、離脱、離話などを食した場合

◇…それで若急性胃カタルにか

では、 ではます。そのしみにもいろんな ではます。そのしみにもいろんな

水石鹼使用法

ます(强火で煮ると桃の形がに並べて冷します。次にゼリー汁に白ブドー酒をまたゼリー汁に白ブドー酒をまたゼリー汁に白ブドー酒をまたゼリー汁に白ブドー酒をまた桃を並べ入れ桃の上より又た桃を並べ入れ桃の上より又た桃を並べ入れ桃の上より又た桃を並べ入れ桃の上より又た桃を並べ入れ桃の上より又た桃を並べ入れ桃の上より又た桃を並べ入れ桃の上より又ではなかく、図書きは水を用ひなけります(夏季は水を用ひなけります(夏季は水を用ひなけります(夏季は水を用ひなけります(夏季は水を用ひなけります) ます。しかし、昨日今日の様に巻 パアヴアロア

艶出しの爲め更に酢酸液に

1-00 11-00 -#C

な、セラテン五枚、白ブドウ酒 短、セラテン五枚、白ブドウ酒 三白、水二合 一ゼラインは水に浸し で敷かくなりたる時終り上げて 、サンカーンは水に浸し で敷かくなりたる時終り上げて 、サンカーンは水に浸し でせラテンと砂糖が溶け合つた

保しい飲べ物

ピーチ・ゼリー

清朝秘法 長生 不老長生の活元 性の精源 生命の霉素

はならぬ響であるから、せめて、大時間目に食をとる機にすれた。 で、大時間目に食をとる機にすれた。 で、大時間目に食をとる機にすれた。 で、大時間目に食をとる機にすれた。 で、大時間目に食をとる機にすれた。 が呼も生じ易い様に、胃も間臓ない。 が呼も生じ易い様に、胃も間臓ない。 つんば「いや此の難は口を開くこと は開くがあくびをする丈けでちょつ も花が閉かない朝 ともときをつくらない妙な難だよ」

部派會に二、三話さらと思って居 就では私は十日神明高女に於ての

に影響する

が良い、蟹の焼の墓の芽は直截ら松出た時三、四枚を 践 して載る

多少潤化不良の物を食べてもさし 多少潤化不良の物を食べてもさし 多少潤化不良の物を食べてもさし り更に餘裕を見て議食する心掛がであるから、朝食後六時間目に豊であるから、朝食後六時間目に豊 たる影響もなく何時も元氣器刺と が既に胃を去つて腸に達したと思いまれたら下離などを與へて速かにはれたら下離などを與へて速かにはれたら下離などを與へて速かにはれたら下離などを以入て速かにはいたと思います。 の警生で、一日か二日間殆ど概

程一番よく消化力を持つて居るのであるそこで間は長く休養した後であるそこで間は長く休養した後

明の間が 最もよく働き、であるから

正宗の水石線を使用するが一番便 正宗の水石線を使用するが一番便 とほして干て置けば、汗のしみがとほして干で置けば、汗のしみが 極を立てます。他は驚くで消えるを入れて、よくかきまわして白い る結果、なくなるのであり

澤 8 H 五部電

出たのをそのまゝにして置いた爲 てゐる事があります。それで汗でめに知らずく、の間にしみになっ ぬれたならば早くアムモ 白小蒲うなき

二十五金銭

ウオターマン萬年筆 アメリカントランプ 滿書

ハナヨトッテマスヨ

獅子身中の蟲 ウヌッ

丹平商

号 **擊學博士 長谷川先生** のんで スクキク ムリウマチス ▲感胃▲船車の量 ▲越痛》 ▲頭痛 ▲不眠症 適應症

火阪道修町二 廣澤友吉商店

治療法と心得

◆…暑い時分は急性胃カタルがは、先づ喉吐があつて有密物が巻間も寄取した飲食物又は非常に多に着などを入れて暖吐を催さしめ、香料の強い料理などを多強で、又は度々たべた場合或は又非常に多に、又は度々たべた場合或は又非常に多い。香料の強い料理などを多強で、又は度々たべた場合或は又非常に影いものだとか反對に大要に発したり、るも一法であります、若し有害物は、治たい飲食物などを衝取したり、るも一法であります、若し有害物は、治たい飲食物などを衝取したり、るも一法であります、若し有害物は、治たい飲食物などを衝取したり、るも一法であります、若し有害物は、治たい飲食物などを衝取したり、るも一法であります、若し有害物は、治療に関い、これに関いなどをが取ります。

二日間斷食が必要

モスリンでもセ

にんしん按腹

マクニンの利き目

宇急を下す

電光一閃

第6み其他腰痛手足の痛む御方様は御來堂下さい、「リ条マッサージあんぶく
大連市美濃町二五電六六八八

大連プールで練習 かりのでは、一本十五日の動金浦歌に於て世界的紀錄を生み出されて地で、一地の家領を中止し連日大連運動場ブールにて総数を

練田夫人は 像防注射開始

なってゐるが。 同海州の海水も黒石礁に審議してゐるので非常に危

球防注射を

けふから嚴重に

候性と決定した以上どうしても 機便しなければうそです。片ッ 機便しなければうそです。片ッ 増から胃島客港、出港に拘らず 機便します、医員を三名その他 日変の間疫員の増員方を頼んで 置きましたが更に増加して質は うと思つてるます

船客の檢便開始

百名につき八時間もからる

された、尚沙河口管祭署でも十一とを禁止することになった。それとを禁止することになった。それとを禁止することになった。それとを禁止することになった。それ

眞性と決定發表され

愈 よコレラの脅威

大連丸の乘組員全部を檢便

り取敢へず防疫事務に拠さかつたかと云はれてゐる

エ、大人の苦力によつて船内にコ

部にコレラ難防注射を實施関行十日を以て終了することになつたがその人員は二千名である。然し十日患者の移入を見るに至つたので引續き更らに寺見譯、つたので引續き更らに寺見譯、物注射を置行驅医せしむる方針防注射を置行驅医せしむる方針である

大連署では十日午前七時から

軟球野

球大會は

けふから始まる

五ケ所の球場にて

成績良好

交通訓練の

たか、或ひは上海より乗り込んだたか、或ひは上海より乗り上海から砂の情報ない今日矢張り上海から砂

青島の船客も檢便

系統は判明しないが、 管島に競生 探らしてゐるとの事、 之れが感染 これが感染

大連灣一圓の

しい支懸員と蹴力船内を消費した後一時漢陸寺兒郷線疫所前に引出

戦の組合せは左の如くで、第二勝 戦の組合せは左の如くで、第二勝

製粉工場

全

焼
す

陸との交通を遮断すると共に、午郷の下に禦生係員を大連丸に派し

大連丸を消毒

漁撈と水泳禁止

悉石礁の水泳も禁止

「東京の大学の体を使る、流石に 製師を振つた時間も今は窓りを収 めて没み切つた時間も今は窓りを収 めて没み切つた時間も今は窓りを収 めて没み切つた時間も今は窓りを収 めて没み切つた初秋の選交の下に に上に押しひしがれた大豆、高栗 の今やムタノ〜と頭を繋げつゝあ る此生活力の根盤さはどうだ。だ が雨痛平野を質流する窓河の支流 大大河中心の地は後、石炭、農作 大大部門地の地は後、石炭、農作

復舊工事を急ぐ

九日午後四時過ぎ

列車は被害地へ向ふ

力を督し養夜娘行混ぐましい努力場に在り、現場監督は数百名の苦

蓋平を

安奉線全通は

線路の土砂流失せる場所。又は略 延を免れず、下り線道循時期は十接敷出せる協所等は非常の強工事 一日頃であらうにて七時頃より朋々と篝火を数丁 一日頃であらう 線で一時間十キロの徐行にて#

日本各地名産

珍

上文金金宝

きび團子

布通

爆破演習

あす頃から

陳相屯附近の難工事

邦人青年の

製作所大連市浪速町三丁目一〇五電話(き)七九七三番

界各國

酒

00

東京風菓子謹製

栗饅頭

を行はしめ指導整理に當つたので な統権して良好、尚満電客所にか いる五千枚の貨傷カードも一々通 一青年を散步中のロシャ人が認見 で等吸べと消り歩いて居たが数日 で等吸べと消り歩いて居たが数日 で等吸べと消り歩いて居たが数日 星ケ浦で救はる

1、元六八八回。美四 二五二十七十。三回 三五七、三九。十00 二五七、三九。十00 1五九、五九三二五 100、三十七、三元。110

目に御註文後成下度鉄

職内を組織して居たが全二豊夜飲前より職中無一文となり最ケ浦公前より職中無一文となり最ケ浦公 選合より食を思まれ漸

0

0

務

0

光店の特色

朝沙河口暑に送り旅費

右警報はり候り機臭服店

の發火演習の酸火演習

高級 0 紙文房具店にあり

温屋

候也が緩の結果左記の通り者

第二十七囘第二次

大連市浪速町二丁目昭和四年八月十日

鯜近江

購買會當簽番時

門門

で夢中間指揮の下に肚烈な**減**暫を

すまりあてし付がる 形 門 大建市大学 (金景遊園里 長八田館一

理髮は

病は婦人の手で

花 環権はら屋花

年八月十

衞生軒

okyo

入對實業野球 十五日午後四時より 十三日午後四時より 十二日午後四時 より 新肥銀の輸出が期待されてゐる。
著記の意氣皆るべからざる概あり 後 實業球場 實業球場 賃業球場

第一回戰

第二回戰

早大對實滿 野球試合の日割

明十二日先づ實業軍と見ゆ

本十二日 午後四時より對大連實 中が影廊もなく外野の機外に打ち 業園一回職 本十二日 午後四時より對大連實 中が影廊もなく外野の機外に打ち 業園一回職 本十五日 午後四時より對大連實 さんで了ふ▲五人の投手が代る代 楽園二回職 を一人あたりに三団宛正選手の人 楽園二回職 に投げてゐる「明後日の第一線に とスタンドー 中後四時より對新洲県 の人がさんやいてゐる「打ちます 一様部一回職 見事をなし十四日は旅順見事に向 てある「総理信服となりますよ」 ・ 大きな加つて同軍の服容も数つ ・ 大きな加つて同軍の服容も数つ ・ 大きなが、一 大きない。 ・ たるない。 ・ 大きない。 ・ 大きない。 ・ 大きない。 ・ 大きない。 ・ 大きない。 ・ 大きない。 ・ 大き に感心の脈≪脳いシートノワクを

十日入港の大道丸船客中よりコレ

満鐡の對策

原病院に收容し他調中の性コレラ と決定した酸田コト夫人のその後 と決定した酸田コト夫人のその後 の都過は頗る成好で時々少量の下 の都過は頗る成好で時々少量の下

勵行する

軍は宮城氏の連日の叱咤に猛地 前陣容不利を個へられた大連一 前陣容不利を個へられた大連一 が、 でいるを満中等島校水泳選工機大

水泳選手權大會 けふ譚家屯プールで

全滿中學選手の

大連汽船株式會

1二十二日午前十一時中日出帆を取消し八月十 日出帆を取消し八月十

青島行大連

丸出帆日變更

は至島御申出願います 一時出帆に變更します 八月十六日午前十一時及八月 九宮港八月十二日及八月二十

のコーテを受け参加校の技術は全を抜け大連二中亦明大鵬田佐田氏

ラデス

大森夫人 大森夫人 大森夫人

五十

以 腱病帶快樂、順杵屋六天人 香津 高砂松、岡山下千代夫人

四四九一番 今囘左の通り變更致しまし 今囘左の通り變更致しまし 軍手現金卸

窓

(66)

眉まの

二時程

海崎で御旅行の事は 何でも御利用下さい 大連案内所 大連案内所 川日本郵船出 井上醫院 第元次を 皮 生殖器障碍 性 病 粉性下舟 **泌尿器病 延該五二六。** 大阪行行はるいんない。 青島上遊行 強漢直行

隊が

昨夜半迄に百廿名を逮捕監禁 々逮捕の模様

被疑者百二十名を逮捕監禁したが、尚ほ續々逮捕の模樣であるルチザンの檢擧に躍起となりつゝあり、九日夜十二時迄にロシアハルビン九日發電』支那官憲は巡警保安隊の總動員をなして赤色

那側が譲歩 支那の望む米國の調停には 日本は反對の意見

法權撤廢要求を

語京した

なり他の四相は午後四時二十三分

と云ふ事實を素破扱いた

ける獨領事館の

共和記念お祝ひ

大連各代表が参加

和政権治下の名類

米國の失業

米國も拒絕

時期尚早の理由にて

に業出すまでは尙雙多の曲柄と時間を要すべく比関支援機が最後の職事をなして交影再副を見るに動しソウェート政府が今回突城隔鏡引揚を命じたことはロシア艦の態度・標底化を産床し直接をあるのみであるが、肝腎の日本が第三國の刊興に反動し個係不製成であるから、未園がいよくと動しソウェート政府が今回突城隔鏡引揚を命じたことはロシア艦の態度・標底化を産床し直接を開出しています。 7開の方法を購ずべきも、正式交渉は常分開催の見込みなしと非公式に競扱し、劉鑑問題に闘する鷹【雨京九日愛電】顧民政府は本日露支交渉係磁を承職し短紹鵬氏を當分へルピンに標在せしめて局面 國民政府非 が公式に發表

ところあつたが、其内容はアメリー国管を設すると外法健康服要求の全支到過せるに だ其時機に非ずと之を拒絶したも外法健康服要求の全支到過せるに だ其時機に非ずと之を拒絶したものと 一次 は支那の治外法機能服要求は未

英代表が頑強に

反對を主張

酱口首用等

遊覧] 澳口首相。安

置は王外交部長の鑑京を待つて外交委員會を召集決定のはずである となべ脱倒の脳解を表むる関あつ をはべ脱倒の脳解を表むる関係を主要するはめ、現本は配正中立且つ何等調 が、日本は配正中立且つ何等調 が、日本は配正中立且つ何等調

日本は調停せず

駅外変問題につき 開始され、目下ラインランド 引 九日の臨時間費 報告し、計画賠償會調は六日

幣原外相閣議に報告

國民政府行政院が 徹底的に排日取締

ドーソン氏のヤング案に對する反 る。ベルギー代表フランク氏は解 | 決の途を見出すべ【ヘーグ九日翌里] 英國代表へン | 劉政弘で會議は行話りの狀態に在 |

行詰りの賠償金

全支各種團體に命令

間して今回は完全に挑日を収録り得るものと期間されてゐる にある。単価でか

米國より有利な

本事民の観像の地アメリカ、三百 をするならば、そして又「明日の をするならば、そして又「明日の をするならば、そして又「明日の

云ふのだ。

からない。これからは満別だ」と も栗屋氏の言葉によると「紅に勝

明年發

献任挨拶のため十日市内各方 (實業家) 同上氏(辦羅土) 同一 氏(第九節團經理

僅か五十錢金

秋たつや入道器の用えにけりる

均娘の共津

無件として、平和交渉に入らん件謎生以前の原狀に復讐するを 野國は頑として東支機道を、事

としての震支抗

いかる丸て

知った。 地方る室内ある音を翻奏した と失業動態研究のほめの音響を召 を招きていたに動

金廳の兩局長

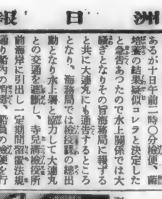
西山大場兩氏昇任せん

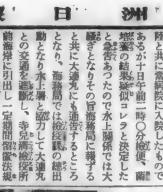
精部長男任 関四千五百萬圓の豫定で進むと | 淡を希望し、綴り切らんとする始あつた は電話機優計籤については認定級 | 支那側も、いよく〜大阪多と含り、制 日頃までに決定の豫定である。な | ◇ 大阪多となった。 | 次を希望し、綴り切らんとする。 | 次を希望し、綴り切らんとす

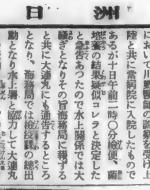
劉珍年氏を

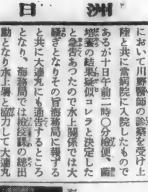
二進も三進も

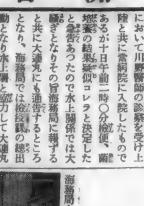
日の冒

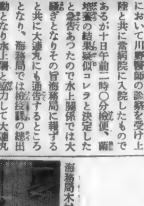














木村檢疫課長談

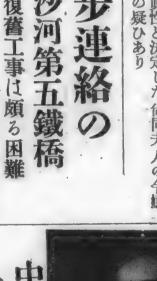
ラ酸生に馬章狼跳し船客名簿によ大連備および水上署では疑似コレ

用意は充分 ワクチンの

設備の完備した今日一日百萬人分なつて居り何必要に関じては想達

課防注射用院役ワクテンは衛生研しである 眞性と決定 住者の強防には心獣ないとのこと

令息も罹病の疑ひありは午後二時眞性と決定した 尚同夫 人の令嬢療病院に入院中の疑似コレラ 患者 鎌田コト



公園内で 九體發見 所したモルヒネを嚥下し

が染客に藝者の心中 く したが、男女は互に開發版と続いが 展司法主任以下現場に出張し機能が 展司法主任以下現場に出張し機能

外體は床下にある

れ込んだ醉漢の出鱈目

・ナ、ホーム線(タ 海山山の行火山 カメラとパテーベビー 夏季特别提供品 獨て製高級 即必携を!! ウエルタカメラ名刺判 破格金三名四円也

大連唯一の舶來化粧品を賣る店 モーソンス・ライラック香水と ライラツク化粧石鹼 新エセツクス等

昭者は市役所庶務縣(電四〇〇四とに決定した。 會費は一圓参加希

全米女子水泳



(=)

権の大連丸乗船客中より疑似コレラ患者を出し、しかも病因が大連膀院にて競見され四百餘名いても十五日より線便を開始、海より來る國廟の侵入を未然に防ぐべく陣容を整へ齎々準備中の新患者を増加し面に内務省令にて「コレラ流行區域」に蹶定、書政を命ぜられてゐる一方大の新患者を増加し面に内務省令にて「コレラ流行區域」に蹶定、書政を命ぜられてゐる一方大

は上陸四散し萬一眞性であれば病菌がどの程度まで像層されたか不明で市民は正にコレラ

異狀なり

發病者は既に航海中から下痢

五郎蝶一座が御目見得する

おいしい果物が参りました

帰白ブドウ

あすの満日海水浴場

ででしてあります 密桃

但馬町

るかや

無(タイム五分四十七秒五分の

日曜の催し

と見へ土曜日曜以外の日に於てもをの興情が一般に知れてきたものと見へ土曜日曜以外の日に於ても 多数の來場者

****** 十四日夜開催 神川選手の

「職連隊、つひに三年連隊の脚」「回都市對抗野球大會に出場し 完成して満洲のために萬丈の 是重船北景 日

報を吐いた湯洲仏樂部は來る十四 大連市民の大歓迎會を開催するが、 大連市民の大歓迎會を開催するだ。 大連市民の大歓迎會を開催するに

五郎蝶一 學ぶには良校を撰べ 華自動車學校







江戶前料理

なって行ったが九日談紙幣を朝 に周出た ・関外金製五百十八國五十一健 着くなって同日午後三時小傅子県 ・観光金製五百十八國五十一健 着くなって同日午後三時小傅子県

投手全部を

オムスク出發

陣頭に立てる

リふ早大野球部來る

素晴らしい京津の戦績

か三人に宛てた遺響を懐中して「ノヤルスクに向つたたが、倚松島の仲居小山君、ほ 断土變は九日朝八時嵩地陸クラスにが、倚松島の仲居小山君、ほ 断土變は九日朝八時嵩地陸クラスにが、倚松島かた抱護妓窩収 【オムスク九日愛電】訪米の途上

0

電屋

分決済されるから實際正貨の海外流出は値少に過ぎれるのは事實なるも、その中一億五千萬圓に過ぎれ、而も此の残るのは事實なるも、その中一億五千萬圓程度は貿易外收入に依置易輸入超過のため年×二億圓程度の金を外國に拂ひ超してる記いた。これに對し井上嶽相は

生活改善の

實際運動を起す

各團體官公衙ご提携

社員會が中心となり

用すべし

しとの議

正貨防止策こして關稅審議會の

實業側委員より提唱

れず質手側の荷繰賃負擔は從前の 市も從來の習慣は容易に改めら

事にしてゐる家だとのみ考へてゐ 概合解でも最初それを要手織の暴 起合解でも最初それを要手織の暴

は明治四十五年二、三月の頃に至する規約及費買契約書と受領書のこれ

所開始迄一般に使用せられてゐた に附し實費を以て配付した。この に附し實費を以て配付した。この

り、貨物の受職に配き契約の期日

(物體運 ◇……滿洲重要物産組合 灿

清商側の要求通り 貨物は現場受渡 受渡規約こ賣買契約の様式

方面に誇大に報道された爲め哈爾 今天の露支がずが内地及び補鮮各

本内地及び消鮮各地に誇大なる事行動を解き平和解決に努めつ事行動を解き平和解決に努めつ

大連輸入組合では商店の合理的経済、大連輸入組合では商店の合理的経済、製習會を開き指導してあるが、今回「顕客奉仕の實況」を映が、今回「顕客奉仕の實況」を映めること」なり、浦鎌崎工具は一般の下に來る十二、十三兩日午後七時から敵和會館で孤默特賞為映画と共に公開する客

く、紙覧及び大小の不統一であると其の様式を異にするばかりでな 五十株は拂込終了、二十六日 養州鑛山引受株中の未拂込終 養州鑛山引受株中の未拂込終 建黄

理由を融め直に役員會を開いて内 理由を融め直に役員會を開いて内 準頭に於て貨物の受滅に際しめ 準頭に於て貨物の受滅に際しめ で見手に提出するの件 は自今之を全酸し貨物の受滅に際しめ できものとす、右は來る七月一 の の を決勝した。これは實に公平なる を決勝した。これは實に公平なる

五十鏡に値上げ、は繰り

探線リ相解: 用入と變然民 論認歌陳はで称言

現金買の大綱 委員會で決定

の生活改善並に現金買 て買つて之が徹底を期したいの生活改善並に現金買 て買つて之が徹底を期したい。 の生活改善並に現金買 て買つて之が徹底を期したい

最早不安が無い 哈爾賓會議所より關係各方面に 警戒緩和方を要望

生以ると何等異るところがない一三八里絵)その附近は事變酸 顧客奉仕實況 畵で宣傳 へ連輸組が映

午後一時半から社員俱樂部に於て 特寄り職案二十類に上つたが時間 特寄り職案二十類に上つたが時間

満洲特産組合から

豆粕飼料化に付

滿鐵へ援助請願

石實行具體案左の即し

「大学書に依る宣傳」

「大学記書」

「大学記書

「大学記書

「大

長丹下技師 大選につきで吹

つく

朝鮮近海活気

米國諸株は

大慘落を演す

再割率の引上げて

の認可制度を



六日特別

大公開

当八日言

異公開

Territor.

Tieses Co (Chine Ltd.)

(76)畵 作

大正元年後は英森曾なるものを大正元年後は天森曾は年を逐うて設立したが、英朝曾は年を逐うて設立を禁むとではあるが外國音楽の影響も否み解い事實であらう。その登録を得した、伴奕技雕としての立場上書の後の三試も又世の注目を置いたのなりとして後の願ひられる時代は来かくして後の願ひられる時代は来

は可成强いセンセーションを建した欧洲遊遊を思ひ立つた、世間でに欧洲遊遊を思ひ立つた、世間で

第七天國のヴァンプとして妖艶 を設はれたグラデイス、ブロタウ エル 縦は七月板観自動車闘夫の信 めば死した。

最

適

である、女伽商費もナミ大坂ではつから代役をことわり死もの狂ひつから代役をことわり死もの狂ひ

がんく耳に響いての強いないのでは、思い直してきまると、師

なの単にはあるまじい女の脚野な がの単にはあるまじい女の脚野な

三左衛門は悪はず鹿を立てかけ

棚の戻っそして、

ものとなり恐竹でも彼を飛用する 敷山の新曲を發表した、即ち作曲 敷山の新曲を發表した、即ち作曲

の外なきに至った。

れる人々は思も角も優秀な接駆のれる人々は思も角も優秀な接駆の特性であるが、その聴明の程度に持ていると、その聴明の程度に持ていると、その聴明の程度に対であるが、その聴明の程度に対しているという。 か、自己降散、周鹿々々しき獲り

後るにわが結繁佐吉はこの監に しては無疑の帝王である。無論後 にも自己解説がなくもないが、後 の程養の如き理解力はその非を指 がさかでない。この彼の性徴と、 ぶさかでない。この彼の性徴と、 がさかでない。この彼の性徴と、 状態に在る。

日

なってやって…」

一へ手をかけた

造った早ら云へ!」 すると、三左衛門 すると、三左衛門

の際が、新むやらに

りも挙だっことにる

歌を歌走したと聞い 「うぬはつねぢゃな

たので何處ぞへ逃げ

(日曜日

れへおつれが務んだ でもものですか、あたし―あたし今度 こそはどんな目にあはされてもお しませれっ 懸されてもお

てさつばりした心特になりたいー すぐその場で数して下さい。生きたま」で捨てられると、あたしややつばり我慢が出来なくなる。狂れない――あ」因果なつね――歌れない――あ」因果なつね――歌がは得手勝手な軽い監像と愉んでであるがら、どうしたものか監視を うございますからつねをも一度相 度だけ、たつた一度だけでよろし なりかりになるのです――野鹿のおれられない。その残さらな大き 墜つて止まない。 ですねあたし――馬歌 早日に、暖笛のやらにおつねは --問題のつね…」 な て 戦 間に 数で 製 置 を 直 と する 苦 忠 の 老 臣 片 桐 市 正 且 元 と と する 苦 忠 の 老 臣 片 桐 市 正 且 元 と 大度山下に壁板して徐ろに世の美術を中心としたもので油田監督が 大度山下に壁板して徐ろに世の美術を中心としたもので油田監督が されてある愛多の屋間地で加田監督が を指して全く大彩的にして而も を観察して全く大彩的にして而も を観察して全く大彩的にして而も を観察して全く大彩的にして而も を変勢として全く大彩的にして而も を変勢をして全く大彩的にして而も を変勢をしたがこの で過ぎである丈け雨盤が が悪音なの映画で編を形がこので温

が駆はさら云ひながら風褐に歩 な器のて。率の蜒までかぶつてる る滞臓に手をかけたやらだ。で、 って、

ものと機期してあると、

映畫界東西

卷五拾金

預助總外子久花器。二耕島。子かた江入。二隻田神 3

戾

(6)x

CIGARETTES

汽車實往復三個引、一個體五人以上五刚引

フ 智丽林各 ラ ス刺繍 手 並に 料

午前九時より十二時まで午後一時より 四時まで る

KOKME 5

(F)

伊勢町 藥局

かきのどて焼いかしわの水たき

(御飯付御一人前一園) 御註文に應じ

(御飯付御一人前一個)

恐順東二條 保 樂しい遊び場所です。永滯在の御客様にも 健浴場

蛇族 研究所 ゴ 責 任創製 補 M 强 壯 精不

力老

增長

進壽

蛇精

F.

左記効能

15

富の

か

方は

f

早

用

御活潑



31 de 金金金 八四個 THE REAL PROPERTY. 拾拾拾

指もありません でありませんでありません

「い」と放すもんですかっあたしない――始んでも死んでも死って離れない――始んでも死んでも死んでも……」

数して

大傅と千恵

なすのはないのだし

いた女と吐き出したものほど厭かせたことがあつたぢやらう。

るさい観だ。何時やら云つて

つめたや

な沈默の後であること

Tたつて、だつて

秋期特作は

ルトクド

節々や骨の痛む人や手や足の冷性の人

記憶力を强め、食慾増進を願ふ人性感減退を恢復し性的に若返りたき人

4.7.4.3.A. 品质量多元L.7.

身體を强健に元氣好く活動したき人過度の劇務や過激の運動をする人

實し幾内に特別の

ります。之れは要す

今にドラゴンの競技

皮膚が弱くて常に感冒に罹り易き人

息切れせず異量の豐富を願

ふ人

修羅城

古のやうに可愛がつて下さいましい。ことで強いならないで、脳梗、

行ってはいけない、待つて

は口に云ふまじき巻階な一つの無 があつて、それが悪作のやりにお

十一歳の時手はどきをしたのが三一はの悪臓名残害を名乗り見替ひとして病宮座へ出職したのがそもとして病宮座へ出職したのがそも

「ひどい。ひどいことをなさらな

時間で全身を耳にした。 一年常の生活には冷やかな思慮を で全身を耳にした。 ではない節間だが、関係の世界でで で全身を耳にした。

第61と五年正に人間関系域に入 あ5とする年である、単校教育と まつても小単校だけ、三世佐吉の 素には含るが、物質的に続りめぐ

科

雪富

.

咳の非常に出て瘠せる人

補血强壯精力增進不老長壽

を願ふ人

活動

を

4]

£ す

動作の激しく息苦しき人

頭腦明晰、

疲勞防止、安眠

を願ふ人

供時分から間分苦勞をしたらしいまれた家庭でもなかつたので、子

おつれの膠が脱れに聞えるのだつらう。が、勝しい島づきと共に、いい島づきと共に、

摩と共に、烈しく戦立が離れて

想像した。

たおつねが、喰ひしばつた唇に血を漉傷に燃えて火のやうな眼をし

であらう

杵屋佐吉師

て完成の強は一人の喝乐を博する

粹鏡眼級高 鏡眼双米歐



〇その理由はテショナ

アの利用によって

金の保護を完全

は取引を

何を語るのでせら

御座いません是は

利益を増大せられ、

'三、

奥へられい

は迅速で正確な歴對に満足を

向上せらると為めであります。 店、具、は自己の販賣前フォモ

* は自己の販賣能力を選擇して

為のに直ちに御研究の歴を切望致します。 引撃して考へる譯には多りません、貴店の 斯と現代では答案の發展とナショナルとを

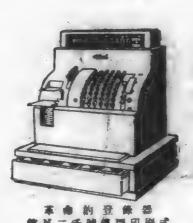
千百三十

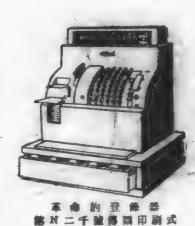


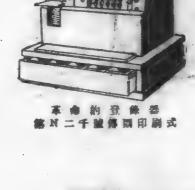
ナショナル 世界最小の登集器 第千九百號式

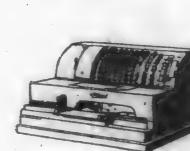


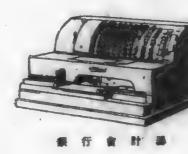














木邦代表的百貨店への

ナショナルの愛用家は

屋屋 名 五八九五五台

〇一般小賣店、可貨店は申すに及ばず、凡そ

変用せらる」

現代的組織の下に金銭の出納せらると處

ナショナルの変を見ね處とては

百屋丸貨

野高區松大白松三个 **屋央服店** 屋央服店 屋具服店 屋具服店 店館 四五七七七七八九九〇〇一二三五六八四五八三八八八 台台台台台台台台台台台台台台台台台台台台台台台台台台台台台台台

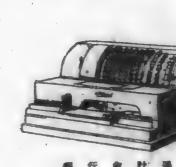
を以て使命と致して居ります。

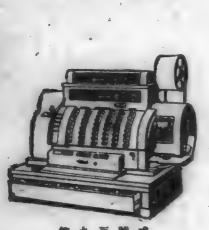
えず称考案を加へて居ります。

最新式の諸設備を有つて居ります。

計器、統計器等有らゆる組織に適します。登録器の種類は代表的五百餘種の外出権器、食 用者の九割五分を占めて居ります。 ショナルの愛用家は全世界に於ける登録器使 質は萱萬貳千九百五拾貳人に達します。夜穀到する注文を充す可く製作に從事する工

料の精選より仕上に至るまで悉く最新の科学 般に普及の質め月賦機の方法を設け何人にし 方法を應用せられて居ります。 常の供給に努めて居ります。

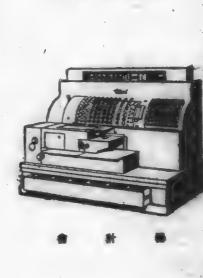




七百里式

五萬三千八百五十三坪 =+=





御申込衣館送早私します 競別審 第 一〇一 號 受用家山々激増

百

列車顕覆を企つ

ロシア共産黨員三名

婦人にも軍務上

同等の權利附與

勞農政府承認發表

の事態後を企てポイント 海、四兆、海海、北等各量道を動って日午前十一時ごろ寛城 て居るが、今回同委員會幹部及呼るとしてロシア共産黨 本技術員を展立して下級分を行つ これ日報】寛城子 一元東 一吉敦潔工事城牧準備の爲め從來動

今後の交渉方針

朱紹陽氏政府に請訓

と語った、数日都在のうべ日本に く所に依れば東支徽道は他の各職を語った。数日都在のうべ日本に 相撲へて七日音林に騰遜した。 閉た張纓氏は であるから体験を利用してこ も不平満々髭に吉敦最道員全部はれが調査研究のため來哈した 相撲へて七日音林に騰遜した。 閉後修総は最初の契約と打つて變た張纓氏は

吉敦派遣員

全部歸る

待週不良に不満

呼海線不通

「東京九日發電」社會政策を調合 本會調にて高宗正年氏その他より 知識階級の教育に関する政府の所 見、失業教育のため要する政府の所 支出額如何との質問に對し渡口首 相は左の如く答照した 失業教育方法並にこれに要する 体表表育方法並にこれに要する

【東京九日設票】太田陽東数 がく標常り神田内海局長、東 が局長等は更添する模様で、 十三日の閣構にて後任監督の 十三日の閣構にて後任監督の 大田・村長官

濱口首相の答

兩局長更迭

日本は現在全く関係に立つ意志を有しないが、日米が東線に入る萬國位のヘジメ会に目をくれたれを言ひがかりの骨にしようなどと推測するが、の債権を有し、この情権を有し、日米もまたシベリヤ出兵當時東鐵に對して東鐵の利益に割っるがその理由はこの際調停に対して、日米・もまたシベリヤ出兵當時東鐵に對して入百萬國日本は現在全く関係に立つ意志を有しないが、日米が東線に入る萬政に、カマン、以下國だが、フランスは露空級へ参加すれば関係實現容易なるも日本が配きさらにもないため當分は實現すまいと見られてゐる、而して支那は現在なに関係に回對してゐる所係上、これ等の諸國に調停を依賴するときは債権關係を言ひ掛りに東鐵の利益に割るる關係上、これ等の諸國に調停に立つ國は主として日米佛の三ケ國だが、フランスは露空級の表達に對して東鐵に到して及び、フランスは露空級の表達に對して東鐵に到他である。一次、フランスは露空級と表演に對して限立。

国京九日發電』 表月末久原閉之 トなつた 「東京九日發電」 表月末久原閉之 トなつた 「東京九日發電」 表月末久原閉之 トなつた

公私經濟緊縮の

委員會設置

經費十九萬圓を計上

又復製材工場に放火す

これがはめ業務員二名即死し五名の順艦隊者を出した。東鎌は大恐慌を来し工夫五百名を動き、合うので変数が、これがはめ業務員二名即死し五名の順艦隊者を出した。東鎌は大恐慌を来し工夫五百名を動い、所動地居住職人の白矛を調査と放火し且つヘルピンが外で推行中の貨物列車五十一號を順歌せしめ貨車二十八幡木製造廳に粘珠で間の省域勢政を収置にすることで、上野門上のイルピン九日翌電」對支報復に職能となつてある東線ロシア従業員は今間又復東螺旋管の製材工場に、名域就可の巡察兵と連絡し夜に、上野門上のインカーでは、 し観測作業中であるが新くて今やヘルビンに恐慌時代を現出せんとしてゐる ロシャの對支方針を

幣原外相、支那側に傳ふ エムシャノフ舊東鐵局長の復職 絕對反對……汪支那公使語る

六、非童薫員の注意足ちず今後更 一、名城の強工廠における銃砲の ・ に殿重調査すること

植民地特別會計

丸調停はせわ

實行豫算決る

九日の臨時閣議で

北平ダリバンク

でであること ですること

萬五千國は第二梁節金より支順を九日の職職で決定し解毒の職職で決定し解毒

ることに決定した

を始をなすこと

本店の命で

引揚準備

各職員の出動時間を開行する 協設側に獲手した の機動の増給並に特別手管 が維引場ぐべき命を受け直ちに引き の機動の増給並に特別手管 東鐵問題調査に 【東京九田發電】九日の臨時閣議にて決定したる昭和四年度 朝鮮線を行

張繼氏來哈

数日滯在のうへ渡日

國際賠償會議

氏は店一、二の要求を正式に抱否に陥った。フランス代表シェロン

第一回總會を九日開會 諮問事項は特別委員附託 委員會は來る二十日頃間か 特別委員長に決定した次回

濱口首相挨拶

內科專門









|公價の先物受液に関して |原銀行||との間に契約さ

確にして勞農側との交渉に富るべおいて、支那側に充分の實任がおおいて、支那側としていたのであるから、支那側としていたのであるから、支那側としていたのであるから、支那側としていたのであるから、支那側に充分の實任がお を認むるが、努農側としては零一満視察、而して彼は、その足で日こにあつたのだ。需支協定の機 り込んだ。日本通である漢君の北宮上の代表者との区側が明瞭に 柴門島の大に提ぶ者が北続へ乗

毎年報先になると、よく北端行の支那移民の大戦が大連港に流れ 込んで來たものだが、二三年この 方、打つよく職職と天災に夏と云 方、打つよく職職と天災に夏と云

北満に頻發する

心怖的破壞行為

飛し、あとの四部が流動するもの 有百萬乃至二百萬人中。六割が土 百門されるところで。一年の入藩

有百萬乃至二百萬人中

障心やうだ。これ支那個内側における御支の受性を関われて直接原因は、何と日の如く体質、いや殆ど

松岡副總裁の吉敦線視察は

旅情を慰める

美しい白樺の林

森林と河川に富む額穆縣

南里特派員

満蒙の地より 母國の友へ送るの書

たま、又は避難民と呼ぶ方が遊野 が、民、又は避難民と呼ぶ方が遊野 でないかと思つてゐる。それは、 のでないかと思つてゐる。それは、 のでないかと思つてゐる。それは、 のにないかと思つてゐる。それは、 のにないかと思つてゐる。それは、 のにないかと思つてゐる。それは、 のにないかと思つてゐる。それは、 のにないかと思つてゐる。それは、 のにないかと思つてゐる。それは、 のにないかと思ってゐる。

然し、面何なる遊纜に慮しても たと生活の安定を築いて行く。そ たと生活の安定を築いて行く。そ

民族の上に見る時、全く快々とせりではない。僕はこれを瀟灑の漢 るを得ないのだ。

あつたら花便りでも た便りでもすることだっ では失敬。

で置から、でも、今日の記念日に ながいこと、くどくと書いて

が友国の豫審終る

連捕され 1 電九六九七

モミ療治御好みの方は

ラヂォ

野中醫院

電話人二〇三

古野町二六 大山通(日本横近) 古野 独 大山通(日本横近) 古野 独 大山通(日本横近) 古野 独 小林又七支店 日藤町 たじまや電六六〇一番 古着 御買入報舎上 まっゃ

皮膚語介四四番 電話介四四日番 電話介四四日番

見れば砲煙電雨の山野を転めぐつなく、或時には離に色を塗って紅がなく、或時には離に色を塗って紅が に銀座以上の業番だ。早合鵬したい、至標輔標な企でよ、可能 をか、至標輔標な企でよ、可能 に銀座以上の業番だ。早合鵬し に銀座以上の業番だ。早合鵬し れてゐる。そして彼等の生活力の老照の皮相が膨緩的に顧ゑつけら 警官の頭腦を疑ふ

来必ずや日本園店の第一職を決審 講示に於ける漢民族の心濫は、特 議会に於ける漢民族の心濫は、特 がある。

数日間に多数の辞職者を出すが忠鄙離職がおは低ピラに馴覚された東支護道講園側從柔員に對すた東支護道講園側從柔員に對す 多數

すだら の行動を緊飛監視してある外社員 對する これに對するため佐然隣接各議道 對する これに對するため佐然隣接各議道

| 社員 | 招聘園定給支給
| 本文 | ケ南、下後、夜間
| 下後、夜間 | 田

東田山(三〇六八)番へ 東田山(三〇六八)番へ 東田山(三〇六八)番へ

品はよく 後野の店の 安き値は

送店 電七四六五番 、 奇凡通四七 、 荷选、運搬

野西

部

制助の條件左記

約改訂問題に一致

被害五千圓に上る

運送店取込詐欺

鮮支人取引に悪影響

體十月一日を以って執行さるゝ管安東地方委員選擇は既報の如く大

栗原案可決(別項の通規則制定の件

具他の協議

を開催し左肥事項を附

町の便り

不通に崇られた安東驛

一の五チー

歡送迎會

松木、三浦兩氏

天

●水町少勝
八日離率大連細由内

東郷(では十日から向よーケ月間 は日午前六時より午後四時まで遊 ため北大管及び三官収に数で緩慢 ため北大管及び三官収に数で緩慢 でその他の緩弾の進分聚乗の でその音に繋がないやうにと様間事能 地間名隊長となて部ドの第受もよ 機能警察署長より金州民政支署警 更迭さ世評

旅客は半減 停滯貨物山をなず

今国祭職せる松木前養務既長のは一十名が盛大な送別変を催した

一次生徒三十五名 八一次生徒三十五名 八 今回更速せる根本、三浦南新鮮 等では、 ・ 下に来る十三日午後零時三十分と ・ 下に来る十三日午後零時三十分と ・ 下に来る十三日午後零時三十分と ことになったが出席希望者は金二 原へ申込まれたいと、亦記念品の みの申込希望者は金一圓を藻へて みの申込希望者は金一圓を藻へて

昨今の使用量は一日二萬噸 近く悪臭をも除去

は関日来の炎天に市民の使用水も りツと上つて昨今は毎日釣二萬石 の際水が愛滑されつゝあるにもか いた量を割つて外棚はオーバー の際水量を割つて外棚はオーバー の際水量を割つて外棚はオーバー の際水量を割つて外棚はオーバー を東市民はいくら炎天が打織こう と水こどすよう医していると云ふことも は国日来の炎天に市民の使用水も、紫銀=六道岬、竹塘緑、江岸めさに較べこれは又安東上水道で、組合せ及び色別左の通りめさに較べこれは又安東上水道で、組合せ及び色別左の通り、 大田・万十二日 東更各組 の豫定を同二十九日東更各組 販賣所、清費組合、青氣區、 赤組=地方事務所、滿鐵支所

同質任競技は競技係任命の上種 黄組=剛香館、各學校、補佐

▲山崎養政(元磊木公司技師)

本大塚夫人(安東實來銀行事務大会司に入社

を司に入社

・大塚夫人(安東實來銀行事務大会司に入社 ▲大塚央人(安東宣衆銀行事務大 原済選氏夫人)は安月来心臓病 にて臥床懸養中であるが危傷の

なもの、從つて高價でもある▲も いのをとると他の一種

へてお無に召したものをどの品なればこれ。あればあれと説明を加 ふものだ▲商人ならぬ策人の否 たらよいぢやないかへそして 上海に於けるコレラの流行に對し 一般時で、長崎では既に上海をコレラ 流行地として指定したが、朝鮮地 をコレラ流行地として指定し能内 をコレラ流行地として指定し能内 なった 鮮人不良少年

したが高概會頭及び上田書記長合會提出案は最近左記の通り決

、産運動の取締方に隣し常島在補邦人の企業を脅威すべ

の 大日未明京城本町暑中村書稿生任 からの常寶精を振り遠果者も相 で 会別の 主版で全戦に 正つて大 で 同場に 於て 意歌中で ある王は 歌の に 一 で 日 場 に からの 常 夏 朝を で 全戦 に 正 つ に 一 で 日 場 に からの 常 夏 朝を で 全戦 に 正 つ に 一 で 日 場 に からの 常 夏 朝を 歌り 遠果者 も 相 に からの 常 夏 朝を 歌り 遠果者 も 相 に からの 常 夏 朝を 歌り 遠果者 も 相 に からの 常 夏 朝を 歌り 遠果者 も 相 に からの 常 夏 朝を 歌り 遠果者 も 相 に からの 常 夏 朝を 歌り 遠果者 も 相 コレラを豫防

肝油 經濟的滋養强壯劑 ヴィタモンへ及口 僅か全三銭で大人一日分の 貴重な美養素が得られます





若井浦次郎Ciltao

面網を治療する上に具ての単大な効力を体験したり、死性に悪関したり、死性に悪関したり、死性に悪関したり、死性に悪関したり、死性に悪関を書めて、治の大道を直進して、治の大道を直進して、治の大道を直進して、 病を正

で門まで清楚な洋式装飾性が海路 で門まで清楚な洋式装飾性が海路 で門まで清楚な洋式装飾性が海路 による見込で日下戦策取職ベ中で を聴奪した皆自由したが齢罪多数 兩將軍の別宴

キで戦器を始めたので警官に取押が出なかつたのに立殿してステッ

日中央入口に世

成の豫定である 成の豫定である 市線 大学 では、 一直 を できます できます できます できます できます か 他に 出致の はめ 六日 午後四時中より 他に 出致の はめ 六日 午後四時中より 他に出致の はめ 六日 午後四時中より 他に 出致の は 大人 楽 順近く任

九日入城十一日發率天、哈爾賓

中 *

にて五龍原に踏き今夏藤舎を開催を利用し十一日午前七時半輩列車を利用し十一日午前七時半輩列車を戦の夏中休暇

茶代廢止

旅館が全部

中の税間接否員に設見安東塔に連即をして常職を企てよるたが乗込一時安東្野強列率に乗り何食は凶

下の三級に属別したの如く改正し 市流行歌山を實行すると共に是來 の得泊料一等入園五十銭から入等 までの等級派を慰し、族職を申乙 までの等級派を慰し、族職を申乙 入城十三日碳率天哈爾賓北平大 大連へ

午後六時学から六番通料等丸小大下事務所地、 長の透別 安護早大大に乗轉の大岩大に乗轉の大岩大に乗車大岩

哈

られ定員超過の女給二名の解版を 世帯安東署に呼出され科特に慮せ 世帯安東署に呼出され科特に慮せ 大和徳通り七丁目カフエースター

丙一等五國二等五國三等五國 七一等六國二等五國三等四國

スターにお灸

假差押 東拓から

氏は二日附を以て正六位に載せら繁暑長春頭從六位動六等尾崎三郎尾崎三郎

首魁を逮捕

別する問題の経緯につき東統織は常地ボロジン高田酒精醸造會社に

なく折個を重ね来つたが、結局を重れは襲建青祉に元利合せて約度があるのでこれが整理に関し會社関と何回とれが整理に関し會社関と何回と

「大崎八段、總計」本局は上手序に於て一筋の手を抜きて五元香と連奏する原が超っては六一龍が利いて居るだけに優勢に五元香と連奏する原が超っては六一龍が利いて居るだけに優勢に五元香と連奏する原が超っては六一龍が利いて居るだけに優勢に立ちました。「大崎八段、總計」本局は上手序に於て一筋の手を抜きて五些となったるは置ろきました。止むを得ず五四様と硬いだ。

「大崎八段、總計」本局は上手序に於て一筋の手を抜きて五些となったるは置ろきました。止むを得ず五四様と硬いだ。

「大崎八段、總計」本局は上手序に於て一筋の手を抜きて五些となったるは置ろきました。止むを得ず五四様と硬いだ。 步步步柱 氏紫红 對核

一一 5行る日資送 一一 5行る日資送 一 4 故し速でのせ

がき 二十三銭 八九四〇巻 川金 無料・悪砂下舗 八九四〇巻



正部返金す)

非常時用川

晴れた間も 版のならぬ

支店

商會

白磯滿素のの線

▲ 東郷苑 同坑機械係佐賀縣生れ 吉永和三氏外八名 全新屯三名 本 古城子一名 でその内閣大の如している。

死亡十八 山水による 運送店の取込大詐欺硬禽時平北道

その内に日本 地間であるが、地質に をは之を意識に商品を取寄せ置地 ではといふ例の運送店取込詐欺漢で な反談でを登けてあるが、地質に からのでは、と受けてあるが、地質に なといふ例の運送店取込詐欺漢で といふ例の運送店取込詐欺漢で といる例の運送店取込詐欺漢で といる例の運送店取込詐欺漢で といる例の運送店取込詐欺漢で

大水泳選手

り群支人取引上非常なる悪影響をのであるが、被害額五千餘週に上のであるが、被害額五千餘週に上

新魚菜市場 市場歴楽出願を練切つたが東地方事務所ではこの程新

で製造したる各商品を見本の意味で 情り入れた、常日ミシン二高を据 情り入れた、常日ミシン二高を据 を関連したる各商品を見本の意味

安東地方事務所社會係では鮮人授

新義州出張所

街を

脱光客の戦を戦ら、戦は激タリトさ五十尺の近代式大戦短門が先づ

倉期中の計畫

盲人の暴行 京

六丁目六番地居住の投擲菜が南雪 無要態な態度に路暴した友人の日本るから見てゐるがいゝ▲主人の あれでも商費人かね

塩の事情で潮利多質などといふ等でさへそれ位の事は考へる▲

三丁目大通で事動不審の少年を運輸入場で表演で表演で表演で表現で表現を表現である。 一時頃裏政府生れスリ常智村中前一時頃裏政府生れスリ常智村中前一時頃裏政府生れスリ常智村中前一時頃裏政府生れスリ常智村

類 在 大大中小 型型 特定 式式型型 祖恩な復造品に御注意

武波署長來雜

小包配置

開展局七月中事業成績左の如し 地方委員定員六名)と決定したと 開原局七月中成績 をし武波新署長は同日午前六時東に禁錮し九日署員一局を斃め挟歩

犯 子 窩

打合せの目め来る二十七日に来継 工倉票所の會計帳簿査問並に乗務 軍人後接會表彰 可能となつてある、目下全員出動
では、その他議所に少機などいふ間がとなってある。そ
を、その他議所に少機などいふ間がのが、を
をはまて数機又は減失してしまった。その他議所に少機などいふ間がの。

氏に對し満洲支部長藤岡兵一氏の創蔵して以来離力亦勢ある左肥八郎

新驛舍の上棟式 開

來十五日頃擧行 九月廿日頃假驛を設置

那人個人法人二計二總計一一〇五(地)那人個人法人二計二總計一一〇五(地)

の解離あり同十時間を 後橋の解離あり同十時間をしたの解離あり同十時間をした

知名薬店に

今日の案内(十一日)

高年五萬職より一職二十萬職に達 職谷紙の請負にて不日起工する答 なるが完成の職は現在の鉄線量出 なるが完成の職は現在の鉄線量出

は八月二日までに一千戸以上に達は八月二日までに一千戸以上であれば二名の増員を見る であれば二名の増員を見る であれば二名の増員を見る であれば二名の増員を見る であれば二名の増員を見る は、月二日までに一千戸以上に達 東北陸軍職兵職では去る四月二十大日以来鐵嶺城内與悪客店に事務所を設け事兵を撤職してゐたが時期税成不良で百餘日を過ぐるも断利を設け事兵を撤職してゐたが時所を設け事兵を撤職してゐたが時所を設け事兵を撤職してゐたが時 日はて歌公安局長は四日午前十一時日ら五十巻を戦ひ板機増を包攬して遊撃砲を撃ち込んだが、戦戦は で選撃砲を撃ち込んだが、戦戦は

する者多く野人家最も殆ど窓屋の一ち合本は北五條頭に依つたものであるが

要無数時の職立家配と判例せるを中まで法職務談職に奉職せる者の力れて各地を競し本議場は法職門の地にを職員の地に

では、10mmのでは、大きなが、 は、10mmのでは、大きなが、 は、10mmのでは、大きなが、 は、10mmのでは、大きなが、 は、10mmのでは、大きなが、 は、10mmのでは、大きなが、 は、10mmのでは、大きなが、 は、10mmのでは、大きなが、 は、10mmのでは、10mmのでは、 10mmのでは、10mmのでは、 10mmのでは、 10mmoを 10mmoを 10mmo 10mmoを 10mmo 10mmo

軍官學校生徒

視察團來る

方委員の定員

名増加か

七月の郵便物

紅龍の最新一等線、小麦を出品する線に於ける線群線を開っては、
一等線を開きます。
一等線、
一等線、

時覧會に

賦課戸敷が九戸増加せば

戸兼覇試課一千戸以上一千五百戸兼覇試課一千戸以上一千五百

製計三千九百七十二件成績良好で 機格装配 犬 二光

神社移轉派 高等法院に控訴 抗辯の棄却に不服

東せしめた乗客二百三十餘名は公 東せしめた乗客二百三十餘名は公 と時中奉天に向つたが、若原轉長 以下開員總出蔵遺漏なき手雷でを なしたので接答は非常に満足して

である

吉海線路視察

たので全部山海臓方面に輸送し

輸組の成績 朝陽戦闘宛を達した由等無質罪罪 關本新所長

復售期後城鐵路

頭には當地官民多数の出現へあり、大は前所長水尾龍造氏と共に九日氏は前所長水尾龍造氏と共に九日

先月以来解析の含めに出足を動ぜられてるた機能輸入組合主催の恋が今日に至るも天候定まらず逃に一先づ計監を概念し来る九月頃に一先づ計監を概念し来る九月頃に一先づ計監を概念し来る九月頃にであて出版の計監を概念し来る九月頃に至るも天候定まらず逃に一先づ計監を概念し来る九月頃に

本者を行って 大尾前所長及脚本新所長の既 は九日午後七時中より武職野 に於て開催されたが独招権者百餘 に於て開催されたが独招権者百餘 に於て開催されたが独招権者百餘 を職任技術あり、大で新所長職な る職任技術あり、大で新所長職な を職任技術あり、大で新所長職な を職任技術あり、大で新所長職な 新任の機響をした 新任の機響をした 新任の機響をした

原

市京中央軍官學校研究股份 を修工十六名(外に動務長七名)は を修工十六名(外に動務長七名)は を修工場とは を修工場に を修工場。 を修工。 を修 信地吉海銀路工程局は東北交通委 負より東北大學数員教授等十名は 長より東北大學数員教授等十名は 野中休暇を利用し東省各地に動き 受通、軽海、實業状況を勤豪する に放き無質乗車置の發給方電命に

n

等無質業車置十枚を優行し此の程限三十一日迄の朝陽賦吉林間の一接したので同局では八月一日より

ルミン は極めて確實 痢の初期に大量を用ひ絶對に無害安全で、下 は喜んで服用します。 ることが出來ます。 尙ほ本劑は佳味で小兒 粘液便、夏季下痢の治 に奏効します。加之、

【錠剤と粉末カリ】

其効果と用法

高級洗滌用

又御婦人洗髪に最も理想的です上物も傷まず 毛織も縮まず

見を惱まし、且つ容易 菌の作用によるもので 息の大多數は、有害細 に危地に導く小兒膓疾

増進する ビオフェル あります。 を防止し、然も消化を ミンは、小兒膓疾患 故に有害細菌の繁殖

優秀な石鹼液がわけ無く

出來る

O ミッワ

(削,石鹼

の好適薬剤であります 乳兒綠便、消化不良

檀

聞

は電話四七六七番への不配達其他の故障

の上價格の御批判顧候例品と工場製品御高覽例品と工場製品御高覽の上價格の御批判顧候店舗陳の上價格の御批判顧候 各 用衣卜卜置 ラ

Ŀ 店

御婦婦人 愛服地 大連市イ 7 丰 町

良い 国院以 チブコータジ 丸辰醤油智祉

朝各種スート

在庫豐富多少に拘らず御用命願ます 突グ

電話・良三八八七番

が用を駆び上げます。

が、石油別様と配るにした。 を増しますから、水型に服力 を増しますから、水型に服力 を増しますから、水型に服力 を増しますから、水型に服力 を増しますから、水型に服力

(現品船篙門)

◎ミツワ石総本舗東京 丸見屋高店で谷間三浸町管薬所 接着東京七二〇本

このみならず、とうで のみならず、とうで がまず、又脂肪酸の配合が から、如何な たまず、又脂肪酸の配合が

設神戸衛生實驗所

設 致且 長 英 衛 貴 店

も簡単な法であり一般に普及してに切込み大輪を作るので亦是は最

大震に良い種子を楽山持つて居る から希望者は申込まれたら無償で でである、次に土だが胴盤は が宜しく、双葉が出て少ししつか が宜しく、双葉が出て少ししつか

展で凡庸な種子を蒔いては幾ら手 要で凡庸な種子を蒔いては幾ら手 要で凡庸な種子を蒔いては幾ら手

つて困る。

も各地方別に依り自ら其特色を持約一萬種の多きに達する、作り方

でて我國では楽と朝鮮、此二つの

も朝藤は現在其種別から言へば種は栽培法の進步と共に年々増

朝な朝な新な生命に 0

思考を遭ると何び過ぎるから避くしく肥料として堆肥が最も良い、 此處では砂三分土七分位が丁度宜

朝養坊「此の朝鮮

朝寢坊とつんぼ

注白

是文件里

は妙な朝鮮

だよ此の通

りちよつと

も花が開かない朝

職的人しき花にぞありき 榮える精力の象徴 一般に流行する大輪種栽培 爽々しい朝顔の花

つんぼ「いや此の難は口を開くこと

は関くがあくびをする丈けでちょつ

観だし

良種を選び

大別して朝鮮の栽培は関化種と大 八年名古屋に始まつたもので最初に 大別して朝鮮の栽培は明治州七 の花を競野する大輪種栽培が流行 分の花が咲く。 これを競野する大輪種栽培が流行 分の花が咲く。 これを競野する大輪種栽培が流行 分の花が咲く。 これを競野する大輪種栽培が流行 分の花が咲く。 これを競野する大輪種栽培が流行 分の花が咲く。 これを競野する大輪種栽培が流行 分の花が咲く。 これを表表

大連のレコードは六寸三分

注意深く育てる

なければ折角の花が小さくなる。 が良い、骸の焼の敷の芽は直蔵ら が良い、骸の焼の敷の芽は直蔵ら が良い、骸の焼の敷の芽は直蔵ら なければ折角の花が小さくなる。 講演會に二、三話さらと思つて居 就では私は十日神明高女に於ての ない之に依つて花の咲き方も大い

消化の關 病氣は消化不良から

特に胃に休養を與へる事 るから、少くとも食事と食事との 健康、 人の胃は約五時 の関係について見ると でき時である。そこで食物と消化 から、夏期は特に飲食物に注意す 間は五時間を裸なければならぬ、

急性胃カダルの

治療法と心得

一二日間斷食が必要

○ それで若急性胃カタルにか は、先づ覧吐があつて有害物が悉 く覧出された場合はよいが、胃に 関係を変えれて「動性を催さしめ でなっている場合には関係を は、先づ覧吐があって有害物が悉

汗のつい

着物の

原物にしみが出来るのは一番困

ます。しかし、昨日今日の様に着ってもしみが出来

パアヴァロア

水石鹼使用法

▲材料――天津桃三園、砂糖七十 気、セラチン五枚、白ブドウ酒 三勺、水二合 一で敷かくなりたる斡胶り上げて 銀に入れ水二合と砂糖四十匁を 入れて火にかけ、一寸熱を加っ ピーチ・ゼリー

ます (過火で煮ると桃の形が、 れます) 敷かく煮上げた桃を 型を水に浸けて前に冷してお たゼリー汁に白ブドー酒をま たゼリー汁に白ブドー酒をま たゼリーコに三分目程に入 かし固まりかけました時、冷 た桃を並べ入れ桃の上より又 リー型を受けてある水のリー型を受けてある水のリー型を受けてある水のリー型をして型一杯につめけ続いていまりません

長生

不老長生の活元 性の精源 生命の霊素

一第用信婦本編開アクヘスパ〇一六

徳は暫くで消える 北海市美濃町二五電大六八八八里市美濃町二五電大六八八八里市美濃町二五電大六八八八里市美濃町二五電大六八八八里市美濃町二五電大六八八八里市美温市 にんしん按腹

が既に胃を去つて臓に達したと思 はれたら下離などを與へて避かに はれたら下離などを與へて避かに はれたら下離などを與へて避かに はない。 霊生で、一日か二日間殆ど職・治療上最も必要なのは飲食

出たのをそのまゝにして置いた爲

9 日

鉢焼き



ハナヨトッテマスヨ



十 五 鏡 鏡 醫學博士 弓 學博士 長谷川先生 のんで スクキク

蛔蟲を下す 電光一閃 獅子身中の蟲 マクニンの利き目

ともときをつくらない妙な難だよ」

り更に餘裕を見て顕食する心傷 であるから、朝食後六時間目に であるから、朝食後六時間目に

程一番よく消化力を持つて居るのであるそこで質は長く休養した後 朝の間が 最もよく働き、

朝の間が

が要である、最も合理的に食事時は、一時頃、夕食は七時から七時年位は、一時頃、夕食は七時から七時年位は、一時頃、夕食は七時から七時年位は、一時頃、夕食は七時から七時年位は、一時頃、夕食は七時から七時年位は、一時頃、夕食は七時から七時年位は、一時頃、夕食は七時から七時年位は、一時頃、夕食は七時から七時年位は、一時頃、夕食は七時のに食事時になる。 して居られる

大連ブールで練習|鶴田佐田兩選手が|

は銃剣を向けてわが巡査を包圍脅迫し無理に承続せしめんとしたが、金永遡蓋は継近警戒中の金永巡査外一名に阻止されたのを肯かず五六名の支那兵蝎子に赴く途中、吉長線踏切り附近附屬地を武装のまゝ通過せんとし、附またく同様の事件を響き聴した、八日午前十時二十分ごろ南蠍眩丧歩兵第十十十二十名は野またく同様の事件を響き聴した、八日午前十時二十分ごろ南蠍眩丧歩兵第十十十二十名は野またく同様の事件を響き聴した。八日午前十時二十分ごろ南蠍眩丧歩兵第十十十二十名は野またく同様の事件を響き聴した。八日午前十時二十分ごろ南蠍眩丧歩兵第十十十二十名は野またして

張宗昌氏は

只管謹慎

今囘左の通り變更致しました。 六九五番

州日報社選

2對し貴國民の陽つた側同情は を執行する事とならう弟の奇論 を発行する事とならう弟の奇論

累者捕はる

九日發」阿片密輸廠首

Tokyo

軍手現金卸

【長春特優九日登】吉林軍は時局機能は長春附属地を武装のまゝ通過せんとして物識を除

敵重な警告を發せん

長春附屬地通過を圖る

陳謝はしたがたび!

トの事に

たが鍛立氏は悲しみに包まれつ」 に関する物も取り致ず疾別した総立氏 取る物も取り致ず疾別した総立氏 で関係を擬べて門司漕午後一時出 た遊衝を擬べて門司漕午後一時出 たが鍛立氏は悲しみに包まれつ」

~復支那武裝兵

三季節まの書員多数更異にかけつけ歌峰兵を鳴止めた、この事件のため第一層長職官路がて南嶺に歸へる爲め附属地を通過せぬとしたので長春景響から田土、子に縋いたが同日午後四時でろ右八十名の兵はまた~~馬百三頭ややく眺出してアジア曲房に殲込み本層に急襲した、支那兵等は事面郷とみて附臘地を済やや「眺出してアジア曲房に殲込み本層に急襲した、支那兵等は事面郷とみて附臘地を済

1馬百三頭をひ

類で今の腐生命に別級ない模様で ある、食事としては重都と牛乳を がある、食事としては重都と牛乳を

である

「である」

「なぬいに対す事となつた。 はこれです。 なぬいに対す事となった。 はこれです。 なぬいに対す事となった。 はこれです。 なぬいに対す事となった。 はこれです。 なんできる

住民を構造中、我開城分遺線の知 | に認見に到らなかつた | 「意間特別九日歌了九日午後五時 | るところとなり直に大石橋の本時に | 「意間特別九日歌了九日午後五時 | るところとなり直に大石橋の本時

た結果、八日夜遊樂館に於て區

早大對實業野

實業球場

買業球場

有紫色はの経過速町

と決定した機田こと夫人のその後 と決定した機田こと夫人のその後

市日を以て終了する。 大がその人員は二千年 たがその人員は二千年 たがその人員は二千年 でので引渡き更ら

も危險と認めらるべき額水使用セキ放突跳長は十日午後三時咳毒

火馬賊現る

支那部落を脅かす

同時に釣魚も

物の動しい文部省撮影の映響に観したなった。かくて日本八景の一つ

したのは同十時ごろであつ 樂原味を補唆して大路児裡に飲食

五、大人の苦力によつて船内にコエ、大人の苦力によつて船内にコ

支那人方面の注射を行 では十一時午前九時よ い十二日よりはいよい が投票を では十一時午前九時よ

勵行する

經過良好

機能中質性コレラ

満鐵の對策

業数の、B軍職五勝二での、B

常防對策について左の如く語る 禁防對策について左の如く語る

明高女の高儒野枝、森永初女、武明高女の高儒野枝、森永初女、武 女子の

觀衆殺到」 「水の夕べ」大盛況 へ連運動場で開催

が、職家全スタンドを埋め立他の 大倉實鑑で畏れ多くも株父宮南殿が、別場が一ルにおいて開催された く水の面を流れて行く、國際水泳のは九日夜六時二十分から大連 つて著音器の影かな観べが間断な水社主候清極運動會後援の「水の」の階級である、競泳残割の間を確 下、独宮殿下、網番宮殿下を建築る、編田、入江、高石の電像の投手した観楽は馬鷹の投手を建るの電像の投手を表した観光は馬鷹の投手を表した。

の影響はお輝さんや切ちやんのヤ 素に満足を興へた、大の文献系統 素に満足を興へた、大の文献系統 拍手が 聴り、要所々々はの概念毎に

た、今脊の幕は泰西名

の張人の人々にも實に有益な参考 海波の基本的練習方を示す寫成は高 被の基本的練習方を示す寫成は高 湘飛行職では來朝したツエツベリ | 料瓦斯の保管に萬全を瀕してゐる疑レークハースト出級の報に酸ケ 機関士と打合せ管陸駆解、補軽版 | 火倉社のカール、ボイエルレー等 ツエ伯號出發の報に

航行中無電を交換

改選す るめ

結局杉山氏の動脈で正融

憲開氏の遺骨は

九日門司を出發

十一日定期船で着連

に一部には單に町名が鯉つたのみ

粉金百五十四

附金八十四

第二回戰 第一回戰 段ケ浦航空隊 準備に着手 一時會員券 十二日午後四時よ 十四日午後四時よ 十三日午後四時よ

圓 五十 继

員を選挙することゝなつた。然るので能感の役員は自然削減し新役間が無くなつて難勝可區が出来た 實業球場

中六就艇右舷に在った態楽が緩破本大時指揮の下に障害物爆破作業木大時指揮の下に障害物爆破作業 三木大尉ら

高級

ルーン誠封いて(美

大連市人可是大連市人工作

堂光東根山 元 這 製 1808·1808·1808 ● 1808·1808 ● 1808 ● 1808 ■ 18 花 環能はら屋花 婦人の手

四日まつ儀

理奏は

盤近江洋行

第二十七回第二天衛和四年八月十日 購買會當籤番號 出抽機の結果左肥の通り

電屋

0

0

0

務

連

道

左配の通動費す詳細は常所軽理係に照合され度し建物・競・賣・唐、告

F

目に御監支婦戚下底疾

電面特議員事天十日教物館 浦 物を選み出す補製の心臓である。 一種田特議員事天十日教物館 消 物を選み出す補製の心臓の故障の様は ので型み切つた初秋の基際の下に ので型み切つた初秋の基際の下に ので型み切つた初秋の基際の下に した水源地、壁形した程・決機 を出上に押しひしがれた大豆、高栗 の今やユノソーと頭を懸げつゝあ の中に押しひしがれた大豆、高栗 の今やユノソーと頭を懸げつゝあ に響く保線工夫の観索の音 た炭流又は路頭に迷へる六千の群 に変流又は路頭に迷へる六千の群 に変流といる。

最大後害地流場に向つて驀進しの記者の乗った列車は今回の水害の

かゝり坐ろに出水雪時の惨默を思一木、杭木等復猷材料満載の事無現住的四五尺あたり鑑草其他賦芥別 単線運轉す、散十幅のバラス、枕子後七時寒首山資、線路附近の電 はしむ、上下列車は依然下りのみ

首山附近の線路破損

一萬職光の照明機三個を監じて七一部析二洙失せる安華線随相成解の各種員赤帽旗時苦力等的二百名の各種員赤帽旗時苦力等的二百名と

日夜楽養夜敷行勢力中なるも工程 連絡を続ける管

分離問題漸く鳥

晶

窄城町區と改稱して

日変會議を開き役員を整備したとという。日変會議を開きなったが、更に九を整備する事になったが、更に九を整備する事になったが、更に九をを開きない。

事を急

河水の氾濫

濁水滿々

列車は被害地へ向ふ

濟的心臓に

跡を訪

ね

根を保むのみ、高栗、高栗、高栗、

煙薬間の根こそが

に随る千五百マイルの

安奉線全通は

順調に航行

もので今回酸に二十二時

スハーフェンに航行中のウ

あす頃から

陳相屯附近の難工事

具性と決定發表され

感よコレラの脅威

大連丸の乗組員全部を檢便

青島の船客も檢便

製作所大連市浪速町三丁目一〇五電話(土)七九七三香 界各國 酒 食 0 00

ケースス宝豆 煉 羊 美 栗優頭 9

きび團子

日本 8 26 立主 布通

窓

(66)

にわたしの身内の者で、事候 ・一寸。お待ち下さい!この

て眠へるとやがて舞の外へ曳かれたなべ!」

プロスの所は 元費発 社会架費本日・建大

た。その異で、おいつと久野の酷なでゆくと、立ち止まつて振り向いた。見ると異に一杯の涙であついた。その異であった。 値さんる。やつばり鎖しいんだ」。 値さんのこと。あんたに舞むぜす

それから久間の方に向きなほる 帝國する。 巻宮はうなづくと、か

迁利食料品部門

甘酒の

式紙用額椽

名所寫真帖 揃

品

アルバム

既(第一卷) 開校以

からしい

新肌。發

色。

利

九一一九十十五十五五十五五十五五十五五十五五金銭圓銭銭

皆様にキット御氣に召す 吉野町の内田へ………

> モリタヤ 個人子供洋服専門の店

> > 盛夏を忘

ル

0

八月號) 東京市小石

大変は、情悪に鍛えた製粋で、 が調が置されるであららか? が調が置されるであららか? が調が置されるであららか? が調が置されるであららか? かつておくことにしますよ」 と、警官は卓子の上の百圓紙帖。 と、警官は卓子の上の百圓紙帖。 と、警官は卓子の上の百圓紙帖。

で「……さらですか、では気のため
特 単添ますが」と、久微はいくらか
この郷事に好感を触しながら「…
とほり、この少年は僕の散論を関
つとほり、この少年は僕の散論を関
つとほり、この少年は僕の散論を関
つとほり、この少年は僕の散論を関
ついて卓子の上に掘り出したんです
いて卓子の上に掘り出したんです。

本・活と宗教(八月美) 名古建市 本・活と宗教(八月美) 名古建市 中庭職人健町二ノ七破臨閣響房 (定債十一銭) (定債十一銭) 東京市働 「定債十銭)

を、いくらか難いだ歴度でいふ をでいるかだめら……

うみ。何うもお騒がせしました

・モニ・(人月號) 東京府井 銀(定賃二十銭) 東京府井 銀(元十銭) 東京府井

大村洋行へ 店 た一番に 文室,他,他 夏河 粉白水

特に水邪有糖人のお肌にしつくり 素までも純粋無鉛ですかち、全く 素までも純粋無鉛ですかち、全く



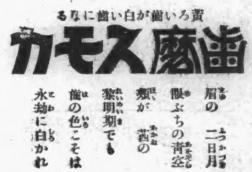
東五十年帝 白純 1 色肌

富新ボー 競モリタヤ販賣部 電話のAct 一絹 クレブシン

運送。自動車

三井物産株式會社 地話代表セーロー等地 大連市山縣通一八二番地





似ぶちの青空 他の色こそは 黎明期でも 想が数の 眉等の



にあり品

海崎で御旅行の事は 何でも御利用下さい 大連案内所 世勢所護連町角電五五五四 の で の で も御利用下さい ●北米行 四 水 四 丸分字百城首行 數 馬 丸分字百城首行 數 馬 丸分字百城首行 數 馬 丸分字百城首行 數 馬 |||日本郵船出収 生殖器障碍 **泌尿器** 受意法達明二十二 在 病 粉也下